社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟　会報誌

JGRA NEWS

MAGAZINE FOR ALL GOLFRANGE

2012年2月号/ No.32

特集

第46回ジャパンゴルフフェア2012
JGRAの取り組み

■ピックアップニュース
・日本におけるジュニア育成について
・ジュニアゴルフ大会の開催方法

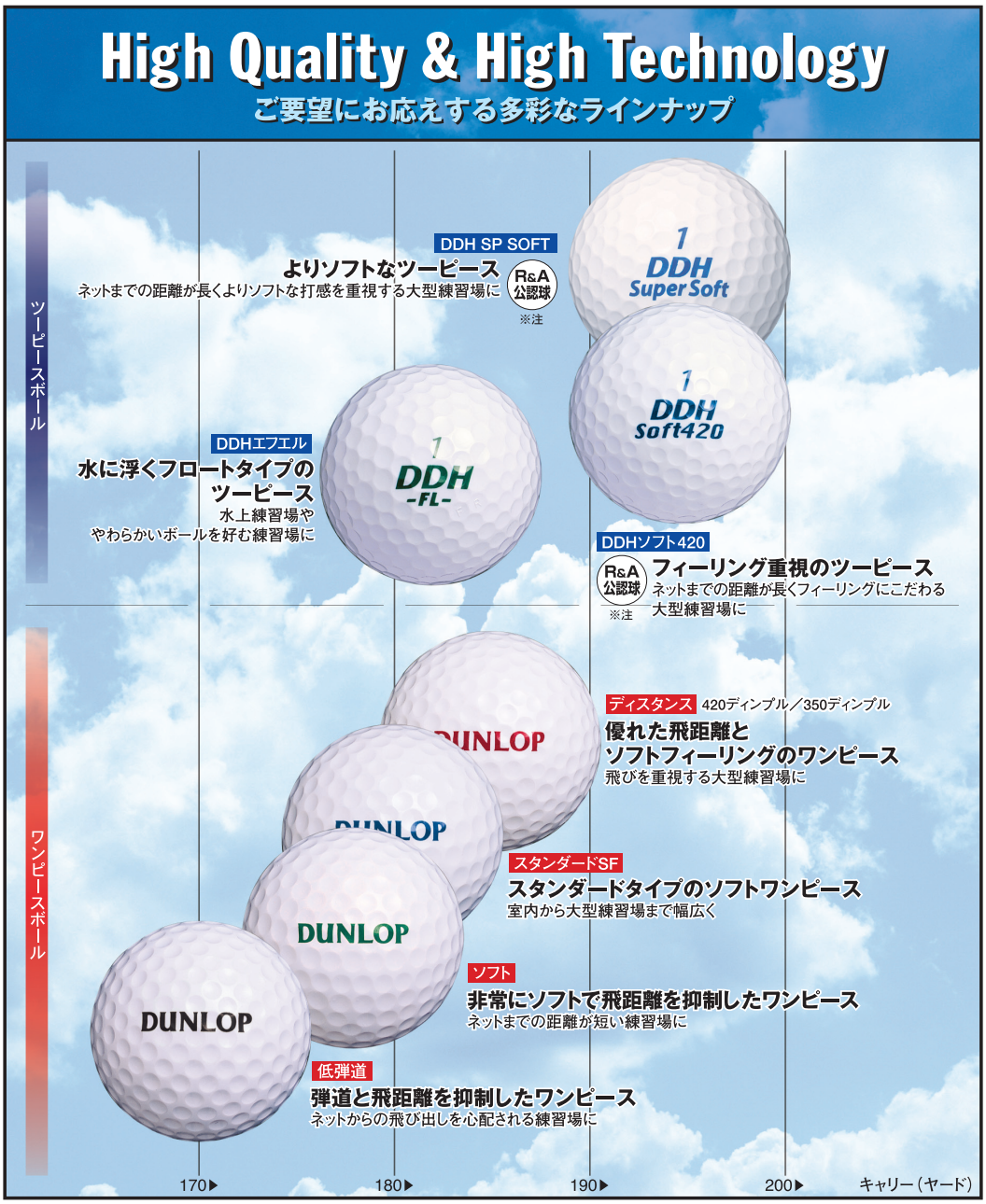
■特別寄稿
ゴルフ市場「失われた20年」と
本格化し始めた地殻変動の検証①

写真・有田ゴルフガーデン（福岡県）

DUNLOP

最新の技術と設備から生まれるダンロップレンジボール。

その性能は多くの練習場様にご好評いただいております。


High Quality & High Technology
ご要望にお応えする多彩なラインナップ
ツーピースボール
ワンピースボール
DDH SP SOFT
よりソフトなツーピース
ネットまでの距離が長くよりソフトな打感を重視する大型練習場に
R&A公認球
※注
DDHエフエル
水に浮くフロートタイプのツーピース
水上練習場ややわらかいボールを好む練習場に
DDHソフト420
フィーリング重視のツーピース
ネットまでの距離が長くフィーリングにこだわる大型練習場に
R&A公認球
※注
ディスタンス 420ディンプル／350ディンプル
優れた飛距離とソフトフィーリングのワンピース
飛びを重視する大型練習場に
スタンダードSF
スタンダードタイプのソフトワンピース
室内から大型練習場まで幅広く
ソフト
非常にソフトで飛距離を抑制したワンピース
ネットまでの距離が短い練習場に
低弾道
弾道と飛距離を抑制したワンピース
ネットからの飛び出しを心配される練習場に

※注：ゴルフ規制（ルール）上は、両面にボールマーク（品名）を入れた場合のみR&A公認球となります。 ※飛距離（キャリー）は、無風状態の時にヘッドスピード40m/sでドライバーで打撃した場合のデータです。

ダンロップレンジボールの特長

抜群の耐久性
ダンロップレンジボールの真価はその耐久性にあります。カット、繰り返し打撃に対して強く、また、独自のペイントがハードな打撃や洗浄から美しい外観を守り続けます。

高い均一性
ダンロップレンジボールは、原材料の受け入れから製品出荷まで、優れた管理体制のもとで生産されていますので、品質と性能のバラツキが少なく、高い均一性を誇っています。

心地よい打球感
ナイスショットのフィーリングは、ゴルフの醍醐味です。ダンロップレンジボールは、ラウンドボールに近い打球感を持っています。心地よいインパクト感と響きわたる打球音が、お客様に好評です。

高度な弾道設計技術
ダンロップは、様々な使用状況をシミュレーションし、レンジボール用ディンプルを設計しています。ラウンドボールに近い弾道のボールを中心に、弾道を低く抑えたボールまで、あらゆるニーズに対応できるバリエーションを揃えております。

美しい外観
ラウンドボールと同様のきれいな外観が長期間持続します。

※マーキングデザイン：
お客様のニーズに最新技術でお応えします。マークのデザインによってはスタンプできない場合もありますので、あらかじめ販売代理店にご相談ください。

インターネット情報 ◎商品に関して http://golf.dunlop.co.jp/ ◎トーナメント等に関して http://golfpark.jp/ 商品のお問い合わせ ◎お客様専用フリーダイヤル 0120-653045（10:00～12:00 13:00～17:00 ※平日のみ）
SRIスポーツ株式会社 〒651-0072 神戸市中央区脇浜町3-6-9

会長挨拶

社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟
会長　石井 信成

平成24年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年、東日本大震災の犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表すとともに、被災された地域の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

私が（社）全日本ゴルフ練習場連盟の会長として就任しまして1年が過ぎようとしております。年々、縮小傾向が続くゴルフ業界に対して、ゴルフの入り口となるゴルフ練習場の団体として、今後もゴルファー増加、拡大により一層努めてまいりたいと思います。

また昨年の大震災を通して、非会員のゴルフ練習場への情報提供の重要性を改めて痛感致しました。ゴルフ練習場の団体として非会員の練習場にも会報誌を届けることにより、各ブロックの活動報告をはじめ、交流の活性化を促すべきだと考えております。

また、今年の方針と致しましては、ゴルフ業界の拡大とゴルファーの更なる増加のために他団体との連携を密にし、Jr.ゴルファーの育成や研修会の充実化に努めていく所存です。

これからもゴルフを愛する皆様の力を軸に、ゴルフを通じて豊かな国民生活の実現と我が国の経済の発展に寄与してまいりたいと思います。

本年も会員の皆様をはじめ、関係各位のご支援･ご協力のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

ゴルフ練習場の経営効率がアップする最新 IC カードシステム取扱会社の紹介

新しいゴルフ練習場設備機器のカタチ
株式会社 オニット
愛知県尾張旭市東本地ヶ原町 4-119
TEL：0561-54-9971
http://www.onit.co.jp
ジャパンゴルフフェア JGRA ブース出展

経営コストを削減する非接触 IC カードを提案
喜和産業 株式会社
東京都港区芝大門 2-7-6　大衛ビル
TEL：03-3432-1636
http://www.kiwasangyo.co.jp
ジャパンゴルフフェア JGRA ブース出展

信頼と実績の設備機器トータルサポートカンパニー
日本シー・エー・ディー株式会社
東京都新宿区下落合 2-14-1
TEL：03-3232-4111
http://www.ncad.co.jp
ジャパンゴルフフェア JGRA ブース出展

オートセッターのパイオニア
池本車体工業 株式会社
京都府城陽市寺田新池 105-1
TEL:0774-54-1010
http://www.ikemoto-shatai.co.jp
ジャパンゴルフフェア JGRA ブース出展

JAPAN GOLF FAIR 2012
～第 46 回ジャパンゴルフフェア 2012 ～

アジア最大級の総合コンベション「ジャパンゴルフフェア」が平成 24 年 2 月 17 日（金）18 日（土）19 日（日）に東京ビックサイトで開催されます。

JGRA では会場内に「ゴルフ練習場関連コーナー」を開設し、様々な魅力ある企画を用意しゴルフ練習場の「今」を皆様にお届け致します。当日は最新の機材や商品を取り揃え、ビジネス目的の方、レジャー目的の方にも楽しめる内容になっております。また来場者参加型のイベントをはじめ、豪華賞品が当たるイベントも開催する予定です。是非この機会に、ゴルフ練習場の全てを体感してみませんか。皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

＜ ゴルフ練習場関係者の皆様へ ＞

全国のゴルフ練習場経営者の皆様へＪＧＲＡからの提案

消費税アップは練習場業界には追い風？

現在の練習場業界の代金の徴収方法は、おおむね以下のようになっています。

① ベンダー機に直接現金を投入（内税）

② プリペイドカード、リライトカードをベンダー機に投入（内税と外税）

③ 現金による徴収（内税と外税）

現在、多くの練習場では消費税を内税としており、現在のシステムでは消費税を徴収できない（消費税が現在の 5% から 8%になった場合は納税額が現在の 1.5 倍以上になり、10%なら 2 倍になります）。

そこで今後の対策として JGRA では、IC カード（課金システム）を今回のジャパンゴルフフェアの「JGRA ゴルフ練習場関連コーナー」で皆様にご紹介したいと考えております。国会で検討されている消費税の増税を前に IC カードの準備をしておけば、お客様から消費税を頂き易くなり、練習場の収益アップに繋がります。

シュミレーション

1. 現在（消費税 5%）
売上 100　内訳　売上 95　消費税 5

2. 消費税を頂く（消費税を 10%と仮定）
売上 110　内訳　売上 100　消費税 10

3. 消費税内税（消費税を 10%と仮定）
売上 100　内訳　売上 90　消費税 10

2 と 3 の違いは年間売上が 10%アップする事と同じです。誰にもメリットの無い値下げ合戦を脱却し、外税により適正な利益を追求し、その利益を設備投資等でお客様に還元し喜んで頂くウインウインの関係に戻るにはＩＣカード導入が最後のチャンスではないでしょうか。統計によりますと、現在の全国平均のボール打数は約 135 球です。ＩＣカードはおつりの必要が有りませんので、135 球前後の値段設定も自由に出来ます。ジャパンゴルフフェアの「ＪＧＲＡゴルフ練習場関連コーナー」にはＩＣカードで実績の有る**喜和産業（株）、（株）オニット、日本シー・エー・ディー（株）、池本車体工業（株）**が出展されます。売上アップと消費税問題を一挙に解決できるＩＣカードを是非この機会にご視察ください。

ゴルフ練習場関連コーナー　出展会社一覧

R1 （株）オニット　ICカード
ONIT CO.,LTD

〒488-0033 愛知県尾張旭市東本地ヶ原町 4-119
TEL 0561-54-9971 E-mail ken-hashimoto@onit.co.jp
URL http://www.onit.co.jp

新しいゴルフ練習場設備機器のカタチ。

主な取扱い品目：ICカードシステム、アルミ製コンベア、ゴルフボール洗滌機、オートティーアップシステム、ボール貸出機、ゴルフ練習場設備機器全般。

R1 喜和産業（株）　ICカード
KIWASANGYO CO.,LTD.

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-7-6 大衛ビル
TEL 03-3432-1636 E-mail golfsystem@kiwasangyo.co.jp
URL http://www.kiwasangyo.co.jp

ゴルフ練習場の総合プランナー、運営コストを削減する非接触 IC カードシステムを提案

主な取扱い品目：非接触 IC カード&キャッシュベンダー、IC カード POS 精算システム、キャッシュベンダー遠隔管理システム、オートティーアップ機（イーセッター）

R14 日本シー・エー・ディー（株）　ICカード
NIPPON C-A-D Co.,Ltd.

〒161-0033 東京都新宿区下落合 2-14-1
TEL 03-3232-4111 E-mail golfdiv@ncad.co.jp
URL http://www.ncad.co.jp

チェイン式横コンベアを動作させて展示します

主な取扱い品目：SUPER SHOT シリーズ　全自動、半自動、ティーアップ装置

R16 池本車体工業（株）　ICカード
IKEMOTO SHATAI KOGYO:Ltd

〒610-0121 京都府城陽市寺田新池 105-1
TEL 0774-54-1010 E-mail sales@ikemoto-shatai.co.jp
URL http://www.ikemoto-shatai.co.jp

オートセッターのパイオニア。ゴルフ練習場のご相談なら池本車体工業へ

主な取扱い品目：オートセッター及びゴルフ練習場用品全般

R16 第一ゴルフ工事（株）
DAI-ICHI GOLF KOJI CO.,LTD

〒158-0081 東京都世田谷区深沢 7-18-23
TEL 03-3702-3136 E-mail yoneyama@d-g-k.com
URL http://www.d-g-k.com

＊最新鋭の照明設備　＊防球ネット工事

主な取扱い品目：防球ネット工事、打席工事、ボール集配給システム、人工芝、鉄塔塗装工事、照明工事

R2 エスプリ・ゴルフ・トラベル
ESPRIT GOLF TRAVEL

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-19 赤坂 T.O. ビル 2 F
TEL 03-6300-0313 E-mail info@espritgolf.net
URL http://www.espritgolf.net/

世界中の名門コースや、人気のゴルフ旅行の数々。今年の旬の情報を発信！

主な取扱い品目：済州島、マレーシア、ペブルビーチ、セントアンドリュース、国内名門コースツアーなど。

R3 （株）中央商会
CHU-O SHOKAI CORPORATION

〒125-0041 東京都葛飾区東金町 5-1-4
TEL 03-3600-9144 E-mail nakano@chu-o.co.jp
URL

超薄い、軽い！無限大の可能性を秘めた次世代の LED 投光器を体感してください！

主な取扱い品目：超薄型ゴルフ練習場向け 水銀灯代替用 LED 投光器「InfiNite」（インフィナイト）

R4 コスモ・イーシー（株）
COSMO-EC CO.,LTD

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-18-2 太平ビル 8 階
TEL 03-3562-7055 E-mail ginza@cosmo-ec.co.jp
URL http://www.cosmo-ec.co.jp/sports/

千葉県成田市に開場する花葉カントリークラブにご期待下さい。

主な取扱い品目：グループ 9 コースのパンフレット及び優待券プレゼント、花葉カントリークラブの視察プレーご案内

R5 日本ナレッジ（株）
Nihon Knowledge Corporation,LTD

〒111-0042 東京都台東区寿 3-19-5 JS ビル 9 F
TEL 03-3845-4781 E-mail okuma@know-net.co.jp
URL http://www.know-net.co.jp

簡単操作で動画取り込みが出来 Web で動画が見れます。復習効果が期待出来ます。

主な取扱い品目：動作解析ソフト「MVP2000」

R6 創機工業（株）
SOUKI KOUGYOU CO.,LTD

〒252-0002 神奈川県座間市小松原 1-45-29
TEL 046-253-0324 E-mail souki@tbm.t-com.ne.jp
URL http://www2.tbb.t-com.ne.jp/souki

練習場用ボール排除装置のパイオニア製品「クリーンダー」。集球具「曲板レーキ」

主な取扱い品目：ボール排除装置「クリーンダー」は地上設置型、集球具「曲板レーキ」は、人工芝と天然芝に対応可。

R7 アイリスソーコー（株）

〒981-1596 宮城県角田市小坂上小坂 1 番 角田 I.T.P4F
TEL 0224-88-3501
URL http://www.irissoko.co.jp

主な取扱い品目：打席人工芝マット、備品等（ゴルフ練習場用品）

R8 （株）セガ
SEGA CORPORATION

〒144-8531 東京都大田区羽田 1-2-12
TEL 03-5736-7654 E-mail reccheckgolf@sega.co.jp
URL http://golf.sega.jp/

練習場業界大注目！セガが開発したゴルフ上達の３種の神器！試打もできます！

主な取扱い品目：Let's Go Golf，REC CHECK GOLF，飛ばしヤード

R9 サイパンラオラオベイゴルフリゾート 東京案内所
SAIPAN LAOLAOBAY GOLF RESORT TOKYO OFFICE

〒108-0074 東京都港区高輪 4-24-51 ナミックス品川ビル 4 階
TEL 0120-45-7723 E-mail m-fuji@panorama.co.jp
URL http://www.laolaobay.jp/

連続海越えのイーストコース、戦略的なウエストコースを是非ご体感下さい。

主な取扱い品目：イーストコース、ウエストコース、ゴルフ場オリジナルグッズ

R10 ブリヂストンゴルフアカデミー本部
BRIDGESTONE GOLF ACADEMY

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-22-7
TEL 03-5763-2566 E-mail katsura_kishimoto@bs-sports.co.jp
URL http://www.bs-golf.com/challenge/school/

全国 106 施設で展開！現在、会員数 2 万人突破！ 年間延べ 75 万人が受講！！

主な取扱い品目：ゴルフスクール生募集、ゴルフインストラクター募集 ゴルフスクールのフランチャイズ展開施設募集

R11 （株）オンワードライフデザインネットワーク
ONWARD LIFEDESIGN NETWORK.CO.,LTD.

〒103-8239 東京都中央区日本橋 3-10-5
TEL 03-3272-2705 E-mail onward-travel@oln.co.jp
URL http://www.oln.co.jp

グアム島にあるオンワードビーチリゾート、オンワードマンギラオゴルフクラブ、オンワードタロフォフォゴルフクラブの３施設を利用したパッケージツアーや団体旅行を企画販売いたしております。

主な取扱い品目：グアム・ゴルフパッケージツアー企画販売。海外国内の団体旅行、研修・視察旅行の取扱い。

R12 東京ゴルフ専門学校
Tokyo Golf College

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 3-27-11
TEL 03-3247-3636 E-mail officetgc@tgc.ac.jp
URL http://www.tgc.ac.jp

次世代のゴルフ業界を担う人材を育成する学校です

主な取扱い品目：ツアープロ、ティーチングプロ、ジュニア育成指導者、ゴルフ場・練習場勤務、グリーンキーパー、用品用具販売員、クラフトマンなど、多様な進路希望に対応した指導をしています。

R13 プレジデントリゾート軽井沢
presidentresort karuizawa

〒377-1412 群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢 2032-16
TEL 0279-84-7111 E-mail webpost@presidentresort.jp
URL http://www.presidentresort.jp

浅間山の麓、高原エリアに佇む複合リゾート「プレジデントリゾート軽井沢」の紹介

主な取扱い品目：ゴルフ場（プレジデントカントリー倶楽部軽井沢）・ホテル・スキー場

R15 日本製麻（株）
The Nihon Seima Co.,Ltd

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 3-4 第一ナカビル
TEL 03-3661-8061 E-mail abe-nitima@luck.ocn.ne.jp
URL http://www.nihonseima.co.jp/

ゴルフ練習場むけ備品全般、人工芝、カーペット

主な取扱い品目：ニチマゴルフマット、打席家具、人工芝全般

R16 ケーディースポーツ（株）
KD Sports Co.Ltd

〒164-0012 東京都中野区本町 6-25-3
TEL 03-3382-4441 E-mail info@kdsports.co.jp
URL http://www.kdsports.co.jp

ゴルフ練習場の「設計・施工・リニュアル・メンテナンス」信頼と実績で御提案致します

主な取扱い品目：KD タワーシステムをはじめゴルフ練習場の総合設計・施工等、各種ネット&用品類、営業管理システム、人工芝、全ての練習場関連用品・備品

R17 社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION KANTO DIVISION

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-2-6 原宿あかねビル 2F
TEL 03-3406-4305 E-mail info@jgra-k.com
URL http://www.jgra-k.com/

全日本ゴルフ練習場連盟関東支部の情報ブースです。

主な取扱い品目：ゴルフ練習場に有益な情報また設備機器をご紹介しております。

名　　称：ジャパンゴルフフェア 2012 内
「JGRA ゴルフ練習場関連コーナー」
主　　催：社団法人全日本ゴルフ練習場連盟
会　　期：平成24年2月17日(金)･18日(土)･19日(日)
開場時間：10:00～18:00(最終日のみ17:00まで)
会　　場：東京ビッグサイト(有明･東京国際展示場)
西 1･2 ホール（17,760㎡）
入 場 料：無料
動員目標：50,000 人

JGRA 主催　開催イベントの紹介

■ 2012 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナー　「20 代・30 代の顧客を増やそう !」

概　　要 : 業界関係者による基調講演や JGRA 活動報告の発表など情報交換を目的としたセミナー
内　　容 : ①基調講演　「20 代・30 代の顧客を増やそう !」　マーケティングライター　代表取締役　牛窪恵
　　②ゴルフ練習場の成功事例や新たな取組みについての報告及び意見交換会
日　　時 : 平成 24 年 2 月 17 日（金）　15:30 ～ 17:00
会　　場 : 東京ビッグサイト　会議棟 6F　605 号室
主　　催 : （社）全日本ゴルフ練習場連盟　ゴルフ練習場経営研究委員会、事業推進委員会
募集定員 : 100 名
参 加 費 : ①会員　2,500 円　②非会員　3,500 円

■第 20 回「ジュニアゴルファー検定員認定講習会」並びに「ジュニアゴルファー検定事業者認定会」

概　　要 : ジュニアゴルファー検定員・ジュニアゴルファー検定事業者を認定する為の講習会
日　　時 : 平成 24 年 2 月 18 日（土）10:00 ～ 12:00
会　　場 : 東京ビッグサイト　会議棟 7F　701 号室
募集定員 : 30 名
参 加 費 : ① 10,000 円　検定員認定希望者　② 3,000 円　準検定員認定希望者　③ 20,000 円　検定事業者認定希望者

■ JGRA チャリティパター大会

概　　要 : パターを 3 回行い、豪華賞品を当てましょう !!　参加賞全員贈呈 !!
日　　時 : （第 1 回）平成 24 年 2 月 18 日（土）14 時～ 15 時　　（第 2 回）平成 24 年 2 月 19 日（日）14 時～ 15 時
会　　場 : 東京ビッグサイト「ゴルフ練習場関連コーナー」JGRA ブース前
募集定員 : 30 名

ゴルフ関連団体主催　開催イベントの紹介

■ゴルフ用品セミナー　「オリンピックマーケティングの概要と注意点」

概　　要 : 2016 年リオ・デ・ジャネイロにて開催される第 32 回オリンピック競技大会では、ゴルフ競技が 106 年振りに実施されます。世界最大のスポーツの祭典であるオリンピックの基本概要や特有のマーケティングの概要と注意点等の話を伺います。他、質疑応答の時間も設けます。
日　　時 : 平成 24 年 2 月 17 日（金）13:00 ～ 14:30
会　　場 : 東京ビッグサイト 会議棟 6F 605 会議室
主　　催 : （社）日本ゴルフ用品協会　講習会委員会
講　　師 : 細倉 浩司 氏（公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）マーケティング部）
募集定員 : 100 名
参 加 費 : 会員無料　非会員 1 名 1,000 円
申込期日 : 2 月 10 日（金）（但し、定員になり次第締切といたします）
【この件に関するお問合せ先】（社）日本ゴルフ用品協会 事務局 / 田沼・中村　Tel:03-3832-8589　e-mail:info@jgga.or.jp

■ゴルフ市場活性化委員会主催　ゴルフ市場活性化セミナー　彼と彼女がゴルフに夢中になった理由（わけ）

日　　時 : 平成 24 年 2 月 17 日（金）13:30 ～ 15:20
場　　所 : 東京ビッグサイト 会議棟 6F 607・608 会議室
主　　催 : ゴルフ市場活性化委員会構成 5 団体
構成団体 : 社団法人日本ゴルフ用品協会、社団法人日本ゴルフ場事業協会、公益社団法人日本パブリックゴルフ協会、社団法人全日本ゴルフ練習場連盟財団法人、財団法人日本ゴルフ協会
後　　援 : 経済産業省
受 講 料 : 関連 5 団体会員 3,000 円（JGA、JGGA、JGRA、NGK、PGS）非会員 4,000 円
募集定員 : 200 名
< 内容 > 具体的内容については、活性化委員会ホームページ、構成団体各ホームページにてお知らせします。
【この件に関するお問合せ先】構成各団体事務局まで。

■ R&A 用具規則フォーラム

ゴルフゲームにおける用具規則の意義
R&A/USGA 規則制定過程
R&A 用具審査の仕組み
現在関心のある分野（球、ロフト角、中尺・ロングパターなど）
「クラブと球についての規則ガイド」の改訂版について　　（※上記内容は変更されることがあります）
日　　時 : 平成 24 年 2 月 18 日（土）13:00 ～ 14:30
会　　場 : 東京ビッグサイト 会議棟内 6F 605 会議室
講　　師 : キース・ホジキンソン（エキップメントスタンダード - 委員長）Mr. Keith Hodgkinson (Chairman, Equipment Standards)
　　スティーブ・オットー（研究・試験ディレクター）Dr. Steve Otto (Director-Research and Testing)
　　クレア・ベイツ（エキップメントスタンダード - アシスタントディレクター）Mrs. Claire Bates (Assistant Director-Equipment Standards)
募集定員 : 100 名
受講対象 : ゴルフ用具製造・卸・小売関係者・マスコミ関係者
参 加 費 : 会員 無料　非会員 1 名 2,000 円
申込期日 : 2 月 10 日（金）（但し、定員になり次第締切といたします）
【この件に関するお問合せ先】（社）日本ゴルフ用品協会 事務局 / 田沼・中村　Tel:03-3832-8589　e-mail:info@jgga.or.jp

委員会活動報告

総務部（部長　古賀 正隆）

調査研究安全基準委員会（委員長　古賀 正隆）

❶新公益法人制度改革への対応

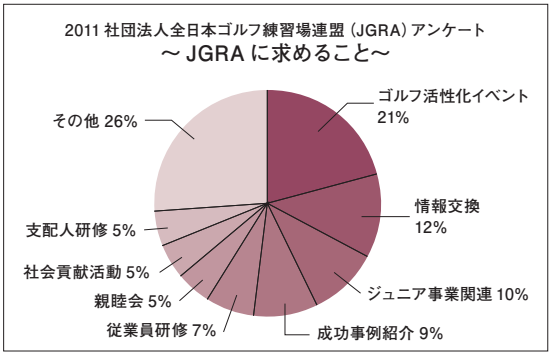
平成 20 年 12 月に公益法人制度改革関連三法が全面施行され、新公益法人制度がスタートしました。JGRA では組織の運営状況や今後の事業計画、公益・一般法人移行のメリット・デメリットを研究し、会計制度の見直しや組織整備等を行い、平成 25 年 11 月末までの移行申請手続に向けて準備をしております。

❷「暴力団排除」のポスターを作成

「暴力団排除で地域の未来をかえよう」をスローガンにゴルフ練習場が楽しく安全にプレーができ、子供から老人までが集まれる環境を維持する事を目的に作成しました。JGRA ではゴルフ練習場が安心な町づくりに協力していることをこれからも発信します。

❸全国ゴルフ練習場へのアンケートを実施

会員ゴルフ練習場における「景況」「JGRA への要望」の調査を目的にアンケートを実施します。この結果をもとに施設の現状確認・ニーズを把握し、今後の課題改善に役立ててまいりますので是非ご協力ください。右記グラフは 2011 年に実施しましたアンケート結果です。※詳細を希望の方は事務局までご連絡ください。



渉外・広報部（部長　北野 友之）

Ⅰ 組織強化委員会（委員長　横山 雅也）

❶会員の入会活動

東日本大震災の影響により東北・関東地区の一部で被災した練習場が退会することとなりました。しかしスクール事業を中心としたインドアゴルフ練習場の入会などもあり、前年度並みに会員数を維持することができました。また賛助会員では JGRA の主旨目的に賛同し、ゴルフ練習場業界の発展に協力する会社が新たに 2 社入会しました。

入会正会員（五十音順）

紅花ゴルフスタジオ日本橋（関東支部）
四谷ゴルフ倶楽部（関東支部）
八事ゴルフスタジオ（中部地区）

入会賛助会員（五十音順）

有限会社東景
株式会社 WOWOW

❷本部、支部間の連携活動

支部主催のイベント活動をサポートし、告知や後援活動を積極的に行いました。

・復興チャリティーゴルフ大会（東北支部主催）
・東北応援ゴルフツアー（関東支部後援）
・ジュニアゴルファー検定会・講習会（関東支部・関西支部主催）

❸他団体との連携強化

・ゴルフ 20 団体による被災地復興プログラム「グリーン・ティー・チャリティー」に協力するとともに、ゴルフ新年会の開催に向けてサポートを致します。
・ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）と連携し、東日本大震災がゴルフ産業に与えた経済的影響を調査することを目的にゴルフ練習場及びゴルフコースの入場者数を毎月確認し、GMAC のホームページに掲載しております。（http://www.gmao.jp/）※現在モニターを募集しております。協力して頂ける方は事務局までお問い合わせください。
・2 月にゴルフフェア会期中に GMAC との共催による「ゴルフ市場活性化セミナー」を開催します。

Ⅱ ゴルフ練習場経営研究委員会（委員長　加藤 賢治）

平成 24 年 2 月 17 日（金）東京ビックサイトにて「2012 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナー」を開催致します。当セミナーでは育成・経営の分野で活躍されている方の基調講演をはじめ、JGRA によるゴルフ練習場経営の成功事例や新たな取り組みの報告、参加者との意見交換会をメインに実施を致します。

今回の講師には牛窪恵氏（マーケティングライター）をお迎えし「20 代・30 代の顧客を増やそう!」をテーマにゴルフ練習場における現状の課題や今後の展望について語って頂きます。練習場関係者だけではなく、ゴルフ場やスクール運営者、インストラクターなど多くの参加者のご来場をお待ちしております。

2012 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナー
日　時：平成 24 年 2 月 17 日（金）　15：30 ～ 17：00
会　場：東京ビッグサイト会議棟内 605 会議室　東京都江東区有明 3-21-1
主　催：(社) 全日本ゴルフ練習場連盟　ゴルフ練習場経営研究委員会

Ⅲ 広報委員会（委員長　北岡 利昭）

❶会報誌の作成

JGRA の認知拡大と会員の皆様への情報発信を目的に「JGRA　NEWS」を発行致しました。（年 2 回作成：平成 23 年 8 月、平成 24 年 2 月）

❷事務局便りの発刊

会員の皆様への情報発信としてゴルフ練習場・ゴルフ場の売上げや来場数など毎月のデータを算出作成し、発行しております。（年 12 回発行）

❸ホームページの運用

毎月、事業内容の案内・結果報告を中心に会員の皆様とのコミュニケーションツールとして運用をしております。今年度は JGRA の事業活動をより詳しく発信するために「ジュニアゴルファー検定会」の特設サイトを作成しました。

革新の特許と豊かな実績を糧に、練習場の世界を広げます。

▲打席工事

スカイポール21（50M鋼管柱）▶

私たちは練習場造りの職人集団です。
自信の技術で練習場を100%サポートします。

ゴルフ練習場
●ネット工事　●打席工事
●ボール集配給システム　●人工芝
●鉄塔塗装工事　●照明工事　●造園工事

一級建築士事務所　東京都知事　　第39810号
建設業許可番号　東京都知事（般）第31792号

第一ゴルフ工事株式会社

〒158-0081　東京都世田谷区深沢7丁目18番23号
TEL：03-3702-3136　FAX：03-3702-3138
E-mail：yoneyama@d-g-k.com
http：//www.d-g-k.com

Ⅳ 社会貢献活動委員会（委員長　川﨑 益彦）

募金活動の実施

東日本大震災の被災地復興支援活動の一環として「JGRA 東日本大震災募金」「JGRA 東日本大震災支援金募金」を開始し、多数の方々より募金を頂きました。この場を借りて募金をして頂いた皆様に御礼申し上げます。

現在でも被災地のゴルフ練習場では、施設を維持管理するために日夜復旧作業をしております。JGRA では引き続き募金活動を行い、今後はチャリティーイベントや情報交換会の開催など支援活動を広げてまいります。皆様にはこれからも継続的な支援活動をお願いすると共に被災者の方々への救援が一刻も早く行われ、一日も早く、復旧する事をお祈り申し上げます。

JGRA 東日本大震災募金

募金総額（平成23年9月30日現在）

6,182,107円

募金の「2,000,000 円」は、東北支部を通じて被災地復興の資金として活用させて頂きました。また「4,182,107 円」は日本赤十字社へ振り込み致しました。
※当募金は終了致しました。

JGRA 東日本大震災支援金募金

募金総額（平成23年12月31日現在）

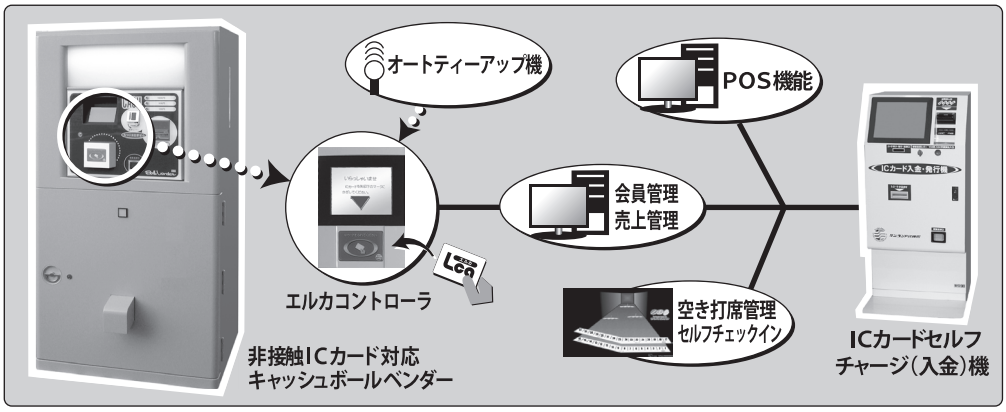
213,995円

お預かり致しました募金は支部を通じて被災地復興のための活動資金として大事に活用させて頂きます。

銀行振込：
三菱東京 UFJ 銀行　原宿支店　普通預金口座　0046290
社団法人　全日本ゴルフ練習場連盟　支援金口

お問合せ先：
（社）全日本ゴルフ練習場連盟
TEL：03-3486-0753　　FAX：03-3486-0756
mail：jgra@gol.com

非接触IC カード エルカ Lca で手間いらずの練習場運営へ
ゴルフ練習場創成期から６０余年育んだノウハウで最適な練習場システムをご提案します。
最新でローコストそして省エネルギーな機器を万全なアフターフォローでご提供します。



〈 ICカードの導入で … 〉
●お客様ごとに最適なサービスの提供ができます。
●業務量が効率的に軽減されます。
●機能を順次拡張していけるシステムです。

ゴルフ練習場の総合プランナー
喜和産業株式会社
建設業（機械器具設置工事業）
東京都知事許可（般−19）第63942号
http://www.kiwasangyo.co.jp
・本社 東京都港区芝大門2−7−6 大衛ビル　TEL. 03−3432−1636
・大阪 大阪市淀川区西中島5−7−14 大京ビル　TEL. 06−6303−7918
−SINCE 1951−
キワ

ご支援頂いた皆様

五十音順

【ゴルフ練習場】

アーリーバードゴルフクラブ
朝日ゴルフセンター
旭ゴルフガーデン
有田ゴルフガーデン
イトーゴルフガーデン
インドアゴルフサミー
ウエストサイドゴルフ
王子ゴルフガーデン札幌
大宮ゴルフセンター
カナーレゴルフプラザ流山
上板橋ゴルフ練習場
環七春日橋ゴルフクラブ
関興洗足ゴルフガーデン
騎西グリーンゴルフ
北郷ゴルフセンター
給田ゴルフセンター
黒浜グリーンゴルフ
公和ゴルフセンター
越谷グリーンゴルフ
狛江ゴルフ倶楽部
ゴルフクラブ　ルミナス
（BS ゴルフアカデミー）
札幌スポーツアカデミー
湘南グリーンゴルフ
成城ゴルフクラブ
仙川ゴルフ練習場
タイセイゴルフセンター
太平ゴルフセンター
高山エコジョイ
千歳ゴルフセンター
鶴岡ゴルフガーデン
天白ゴルフセンター
中台ゴルフセンター
ニキシマスポーツセンター
バーディーゴルフ
パークゴルフ
ハイランドセンター
枚方カントリー倶楽部 ゴルフアベニュー
ファーストゴルフ
富士カントリークラブ
ポートゴルフ エポック
前久保ゴルフセンター
丸子橋ゴルフ練習場
みずえ GOLF ガーデン
山の手ゴルフセンター
横須賀グリーンゴルフ
芦花パークゴルフ

【法人・団体】

埼玉工業（株）
（社）全日本ゴルフ練習場連盟6支部
世田谷ゴルフ練習場協会
（有）グランド

関西支部でも単独で義援金活動を実施しました。
この他個人の方からもご支援頂いております

V ジュニアゴルファー育成委員会（委員長　横山 雅也）

■ジュニアゴルファー検定制度

❶ジュニアゴルファー検定会

今期は関西地区での検定会開催も実施され、本格的に全国規模での普及拡大が推進される一年となりました。平成 23 年 9 月 30 日付けでの集計では、ペーパーテスト取得者は 937 名、実技級取得者は 1217 名（図 A、B 参照）となり目標であった 1000 名を突破する結果となりました。今後は広報部門を強化し、各地域で開催される検定会の告知活動に協力していく予定です。プログラムの導入や実施を希望される事業所の皆様を募集しております。資料請求や質問については事務局までお問い合わせください。

ブリヂストンオープンゴルフトーナメント 2011 会場にて

Hitachi 3Tours Championship 2011 会場にて

図 A　ペーパーテスト級取得者数（平成 23 年 9 月 30 日）

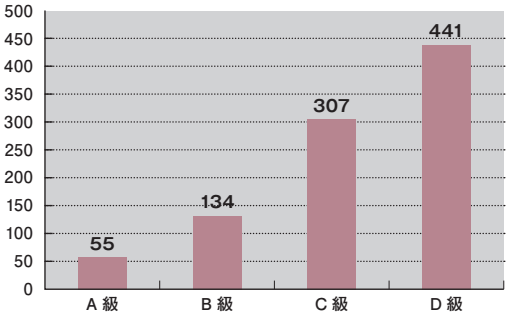
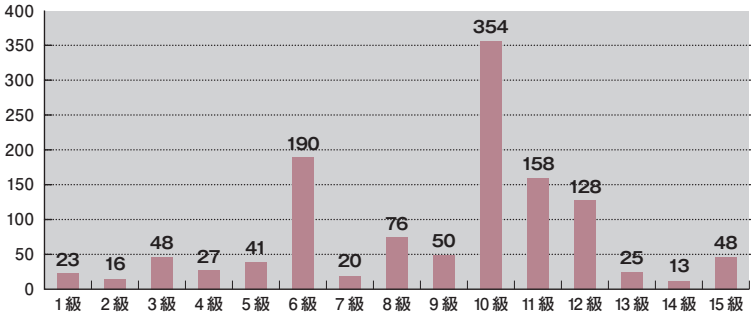


図 B　実技級取得者数（平成 23 年 9 月 30 日）



尼崎テクノランド（関西地区）にて

❷「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」

平成 23 年 9 月 30 日付けで認定事業場が 69 場、検定員 266 名、準検定員 69 名となりました。本年度も下記内容にて講習会・認定会を開催致します。検定制度に興味がある方、これから導入を考えている方をはじめ多くの皆様のご参加をお待ちしております。お申込みについては事務局までお問い合わせください。

第 20 回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに
「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」
日　　時：平成 24 年 2 月 18 日（土）10:00 ～ 12:00
会　　場：東京ビッグサイト　会議棟 7F　701 号室
主　　催：（社）全日本ゴルフ練習場連盟

■ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

平成 23 年 11 月 29 日（火）国立オリンピック記念青少年総合センターにて第 6 回ジュニアゴルファー育成サポートセミナーを開催しました。基調講演には吉川隆之氏（財団法人日本ゴルフ協会）、検定制度導入の活動報告には岡田光史氏（グリーンパーゴルフセンター）を迎え、後半の討論会ではグループに分かれてジュニア育成や経営についての意見交換を行いました。各グループで討論された内容は JGRA が取りまとめて制度の課題・改善点として今後に役立ててまいります。（基調講演・活動報告はピックアップニュースを参照）

■ジュニアゴルファー登録制度

ゴルファーの底辺拡大を目的に、ジュニアゴルファー登録制度の普及･整備･充実化を行っており、ジュニアゴルファーへの特典提供に協力して頂ける練習場を募集しております。お申込みつきましては各支部にお問い合わせください。

事業部（部長　柴山 忠雄）

Ⅰ 指導競技委員会（委員長　吉田 智行）

❶第 52 回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会

平成 23 年 10 月 14 日（金）小野グランドカントリークラブ（兵庫県）にて第 52 回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会を開催しました。3 月に起こった震災の影響があるにもかかわらず、全国より 117 名（関東支部 1 名、関西支部 111 名、九州支部 1 名、中部地区 4 名）の選手が集まり大会を盛り上げました。優勝の行方は 2 名の選手がプレーオフに縺れ込み、3 番ホールのショートホールで決着し、川合典弘選手に優勝が決まりました。表彰式では来賓に PGA 資格認証部の渡邊功副部長、ブリヂストンスポーツ（株）執行役員の北川元洋様にお越しいただき、大会実行委員長の吉田智行副理事長から成績発表が行われ、石井会長より上位 30 名に奨励金が手渡され、無事表彰式を終えることができました。第 53 回大会は 4 月に実施予定です。皆様の参加を心よりお待ち申し上げます。

第52 回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会結果

順位	氏名	所属	成績		
			OUT	IN	GROSS
1	川合 典弘	関西支部	36	35	71
2	棚倉　強	関西支部	34	37	71
3	中埜 雅夫	関西支部	38	34	72
4	永田 吉秀	九州支部	35	37	72
5	守屋 克彦	関西支部	39	34	73

優勝／川合 典弘選手のコメント

貴重な経験プレーオフ

第 52 回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会に優勝できてうれしく思います。雨の大会でしたが連盟役員の方々や、すばらしいコースコンディションを作ってくださいました小野グランドカントリークラブの皆様には大変感謝しております。

この日のプレーは選抜大会ということで、いつもの研修会より少し緊張しました。

前半は調子が上がらず暫定球を打つ場面やロストボールになりそうな場面、短いパットが外れる場面がありました。そのため、後半は自分ができる範囲のプレーと気持ちを切らさないことを心がけラウンドしたことが良い結果に繋がったと思います。

私より遅いスタートのプレーヤーには強く激しい雨が降っていました。

その中でも、すばらしいプレーでホールアウトされた棚倉選手とプレーオフをすることになりました。一度緩んだ気持ちを引き締めプレーオフに挑みましたが1ホール目パー5のティーショットはうまく打てませんでした。

それでも普段の自分のプレー内容はティーショットからパッティングまできれいなゴルフをしているわけではないので焦らずいつも通りの気持ちでプレーし、3ホール目で決着しました。プレーオフの経験は今後の私のプレーに大きな自信になりました。

雨の中、プレーオフに同行して下さった競技役員の方々にも、とても感謝しております。

研修会は若い会員の方が増えてきましたが、まだまだ負けないように、またレッスン活動も、さらに経験を積み重ね日々精進していきたいと思います。

ありがとうございました。

準優勝／棚倉 強選手のコメント

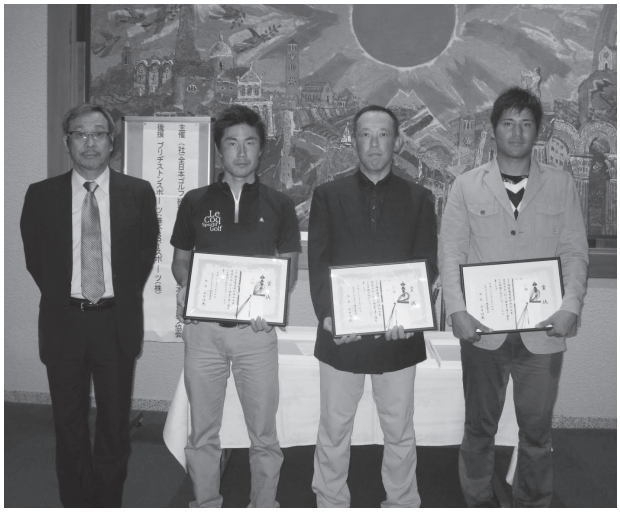
全日本選抜大会を終えて

ラウンドは、雨の中でもボールをしっかりコントロールが出来ていてなおかつ距離も出て非常に良い状態でした。ラウンド後プレーオフと聞いて負ける気はしませんでした。私は「1 ホール目で勝ってやる」というやる気で満ちていました。結果は、1ホールで決着がつかず3ホールまで続きました。1番、2番はお互いパー。3番はショートホール。相手は左に外し、グリーンにのせれば有利な場面。辺りは少し暗くなり雨も降っている状況でした。私はグリーンセンターまでの距離ばかり気にして風の計算を忘れ、手前のバンカーに入れてしまいました。相手は寄せてパーを取り私は寄せることが出来ず、ボギーにしてしまい負けました。私は負けるとは思っていませんでしたから凄く悔しかったです。今思えば、風がどの方向から来ているのか、打つ番手はこれで良いのか、などもっと冷静に判断していたら、違った結果になっていたかもしれません。これからは、間の取り方やルーティーンなどを取り入れた練習、そして状況判断の勉強などスイング以外のことも必要だと分かりました。この経験を活かし、今度こそはプレーオフでは負けないようにしたいです。最後になりましたが、いつも御協力していただいている関係者、役員の方々このような貴重な体験と経験をさせていただき本当にありがとうございました。

3 位／中埜 雅夫選手のコメント

大会を振り返り

まず今年も行われました全日本選抜大会に出場できたこと、ならびに入賞出来たことをうれしく思います。ここ小野グランドカントリークラブは毎年（社）全日本ゴルフ練習場連盟関西支部で研修会を行っているコースで個人的に相性が良く、いつも通り平常心で臨めば上位に入れるという思いを大会前から感じていました。朝のハーフは、ショットが安定せず 38、午後のハーフで 12 番、16 番とバーディーを取り、迎えた 18 番のサードショットが約1メートルのバーディーチャンスとなりました。自分でもこれを決めれば勝てるチャンスがあるかもという思いはありました。結果少し力が入り左に外れトータル 72 となり、スコアで 71 による優勝のプレーオフに残れず、3 位に終わりました。入賞出来たことをうれしく思う反面、あと少しで優勝という悔しさが残る大会でもありました。この悔しさをバネに最近では、理想のスイングを身につけるためのドリル的な練習や、リズムを意識した練習に励んでいます。最後になりましたがいつも御協力いただいている大会関係者、コース関係者の方々にこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



右から棚倉・川合・中埜選手、石井会長

Pickup News
ピックアップニュース

平成 23 年 11 月 29 日（火）国立オリンピック記念青少年総合センターにて「第 6 回ジュニアゴルファー育成サポートセミナー」を開催しました。このセミナーは検定制度を中心としたジュニア育成活動についての情報交換を目的としており、業界関係者による「基調講演」や「ジュニア育成活動の事例発表」が行われております。第 6 回を迎える今回は、基調講演に吉川隆之氏（財団法人　日本ゴルフ協会）、そして事例発表には岡田光史氏（グリーンパークゴルフセンター）を招き、未来へ繋がるジュニアゴルファーの育成・開拓について語って頂きました。今回は皆様にその内容をご紹介致します。

TOPICS 1　基調講演

【日本におけるジュニア育成について】

ジュニアゴルファーの育成分野で JGRAとJGAのコラボレーションが実現する！

吉川 隆之

日本ゴルフ協会　財団法人日本ゴルフ協会 競技者育成強化本部
普及部会・発掘育成部会　副部会長
日本オリンピック委員会　強化スタッフ（コーティングスタッフ）

私は幸運にも第 1 回、2 回の日本ジュニア選手権大会に優勝した経験があり、社会人になってもゴルフを続けながら、何時かチャンスがあればジュニア育成に携わる事が夢でありました。

予期せぬ時に JGA よりお声がかかり現在は競技者育成強化本部の普及部会、発掘育成部会の副部会長としてお手伝いをさせて頂いております。当部会では「知育・徳育・体育」を基本理念として次世代ジュニアゴルファーの育成と強化拡大を推進して参りました。知育とは学生の本分である学業を疎かにせず常に勤勉で豊かな知識と思考力を身に付ける事。徳育とは人として高い良識を持って人を敬い、思いやる人格を身に付ける事。体育とはスポーツマンとして健全な身体を持つ事。これらの基本理念のもとに活動を展開して参りました結果、現在では日本だけではなく世界で活躍する選手が生まれ育って参りました。JGRA ではジュニア育成のツールとしていち早く「ジュニアゴルファー検定制度」を実施されており技術面に加えてルール・マナー・生活態度などの検定を通じて教育活動を推進して来られました。過日この検定の講習会にも出席させて頂きましたが、この制度が幼児や初心者への教育出発点として高い評価に値するものだと判断致しました。JGA に於きましてもジュニアゴルファーへの育成、強化の為の環境整備と言う同様の活動を行っており、お互いの活動をコラボレートする事により、更に質、量ともに高いレベルの育成制度が出来上がっていくのではないかと期待し協力して行かねばならないと判断しております。具体的にコラボ可能な一つの方法としては「JGA ジュニアゴルフスクール」と「JGRA ジュニア検定制度」の連携が考えられます。毎年全国各地区で同スクールを開催しておりますが受講生のレベルを計る尺度がなく、競い合うという良い意味での競争心の場が提供されておらず、更にはレベルアップの為の目標を持つ事が出来ない内容となっています。

ジュニアゴルファーの技量を計り競争心や向上心、更には継続して教育課程を歩んで行けるよう「検定制度のジュニアゴルファー層への導入」は避けて通れないシステムと確信しています。早急に両者間で検討を始め、JGA ジュニアスクールの充実に向けて推進して参りたいと思っております。

ジュニアの技量を計る尺度として「取得級 = 等級」が、競技へのインセンティブや JGA 認定の練習指定ゴルフ場でのラウンド資格を得る手段とも成り得るよう「検定制度」がもたらす裾野の拡大は大きな期待が持てるのであります。二つ目として「JGA ジュニア会員指定練習場」という施設環境面のコラボであります。1988 年に「JGA ジュニア会員制度」の発足後、今から約10年前にこの「指定練習場」を全国に配置して今日に至っております。しかしながらジュニアの同練習場活用の実態や優遇対応などが把握されないまま、現在も休止状態であります。そこで今年度から再度新しい基準に基づいた「同指定練習場」をジュニアゴルファーへの優遇対応、

即ち開放として全国的に認定設定して参ります。
　この指定練習場を JGRA の「ジュニアゴルファー登録制度」と連携を図り両者のジュニア会員が指定練習場を活用できるよう推進して参ります。当面は JGRA の加盟練習場は JGRA の支援と協力により「JGA ジュニア会員指定練習場」に開放折衝して頂く事になり、新年 1 月度より JGA・JGRA が開放認定の活動を展開していく事になっております。具体的な開放内容は JGA・JGRA の相互のジュニア会員カードの提示により特典が受けられる体制を構築する計画であります。
　JGA ジュニア会員は現時点では 16,000 人が会員であり、全てのジュニアゴルファーがこれ等の特典を受けられるよう両者が「ジュニアゴルファーの育成」という大きな課題に向かって協力していきたいと念願しております。新年度より JGA では国内の主要トーナメントでの成績をポイントで評価し、選手をランク分けする「指定強化選手認定制度」が発足します。この上位ランク選手は「JGA 練習指定ゴルフ場」でのラウンドや練習の優遇が受けられる事になり、より高いプレー環境が与えられます。今後は 2014 年度の日本（軽井沢）での開催が決定された世界アマチュア選手権、更には 2016 年度にオリンピックが開催され、支援体制や活動の成果が期待されます。
　私のゴルフ歴は 65 年になりますが「ゴルフをやってきて良かった」と心から思っております。
　ゴルフは自分で採点し、良きも悪しきも全てが自分が責任を負います。またルールを犯す者がいないと言う善意を前提にルールが作られているスポーツです。「自分に嘘をつくな」を信念として生きて来れたのもゴルフの教訓があったからこそだと思っております。これからも我が国のゴルフ普及とジュニア育成活動に精いっぱいのお手伝いをさせて頂く所存でございます。

TOPICS 2　ジュニア育成活動の事例発表

【ジュニアゴルフ大会の開催方法】

「なぜできないのか？これであなたも開催できる！」ジュニア大会開催を検討している皆様必見です！

　現在、日本の各地において毎週のようにジュニアゴルファー対象のゴルフ大会が開かれております。
　ゴルフはスポーツであり、練習場内でのレッスンだけでは子供たちのモチベーションを上げていくことは難しい現実があります。ゴルフコースにどれだけいくことができるかをテーマに JGRA ジュニアゴルファー育成委員会では、現在行っているジュニアゴルファー検定会の次のステップとして、初めてゴルフ大会に参加する子供たちでも参加しやすいゴルフ大会の開催を目標として現在準備しております。

● JGRA（関東支部）関係で開催されているジュニアゴルフ大会

フューチャーチャレンジジュニアゴルフ大会

開催時期：春休み
開催コース：東宝調布ゴルフコース　（1460Y　P30）
概要
・検定級保持者対象の初の大会
・1 日型ゴルフトーナメント
・18 ホールストロークプレー（9 ホール× 2）
・参加者　60 ～ 80 名
・貸切、ショットガンスタート
・年齢別のクラス構成
・各組にスコアラー兼進行係 1 名をつける
・基本は 4 サム
・低学年ならびにコース初心者はスクランブル方式でプレー

ステップアップツアージュニアゴルフ大会

開催時期：夏休み（今後は定期的に開催予定）
開催コース：大宮 CC くれない C　（2700Y　P36）
概要
・検定級保持者対象
・半日型ゴルフトーナメント
・9 ホールストロークプレー
・参加者　23 名
・保持級別のクラス構成（1～2 級　3～5 級　6～9 級　10 級）
・各組にスコアラー兼進行係 1 名をつける（保護者にも依頼）
・基本は 3 サム（下位級は、2 サム）

　上記、2 つの大会を開催したところ、次の問題点が浮上し様々思案した結果を発表させていただきます。

問題点１　プレー時間について

プレー時間については、ジュニアだけなく、大人も含めてゴルフ界の永遠の課題であります。ゴルフは人に迷惑をかけてはいけないという精神の下、「PLAY FAST」が、ゴルフ界の各所で呼びかけられております。

ただし、ゴルフを始めたばかりのジュニアが、自分でゴルフクラブを運び、選択して打つ、それだけで通常のプレーより時間がかかることは明白です。そこで、プレー時間を限りなく短縮する方法として次の２点が必要だと考えております。

①特別ローカルルールの設定

左記の大会で設定したローカルルールは下記の通りです。

一般ローカルルールのほかに、下記の特別ローカルルールを設定した。

1. 各ホールの打数制限は 10 打とする。（10 打目を打った時点でそのホールのスコアを 10 とし、ホールアウトしたものとする）
2. 球が打つことが難しい場所（例えば、林の中・急斜面ラフ・深いバンカーなど）にとまった場合、プレーヤーもしくはスコアラーの判断で、１打足して、その状態を避ける最も近い地点にドロップしてプレーできる。

②組み合わせについて

ジュニア大会、特に初心者を対象とする大会においては、スコアラーもしくは進行役として１名以上の大人が同行することが必要です。ただし、その人材を確保することが難しいのも現実です。そこで、主催者が用意できる人材以外に、参加者の保護者に協力して頂く必要があります。その保護者はスコアラーとして慣れていない可能性が高く、その負担を最小限にするために、２サムもしくは３サムの組を担当してもらうことが望ましいと思います。

問題点２　プレーディスタンス

ジュニアゴルファー検定には級別の距離設定があるように、大会においてもレベルに合わせた距離設定が必要です。基本は、パー４（P4）のホールにおいて２打で届く距離が基本になるでしょう。一般男子では P4 を 470Y 以内に設定されることが多いですが、その根拠はコースレート（スクラッチレート）を査定する時の IP ポイントが、１打目 250Y　２打目 220Y となっているからです。

JGRA が対象とするジュニアは、ジュニア検定１級の取得者でも、18 ホール 90～100 ストロークでプレーするレベルとなっております。そこで、IP ポイントの設定を１打目 200Y　２打目　170Y にするのが望ましいと思われます。結果、P4 ホールを 250Y～350Y で設定し、ティーグランドでその設定がないときは、フェアウェー上に特設ティーを作る必要があります。

ジュニア検定の下位級が参加する場合は、さらに距離を短くして設定します。

昨年９月に行われたステップアップツアーでは、１級～５級までは P4 の平均を 300Y　６級以下は P4 の平均を 200Y でプレーしました。

参考までに主な大会のプレー距離は下記の通りです。

●ジュニアワールドゴルフ選手権（サンディエゴ）

・11～12 歳の部
　5904Y　P72　最長 P4　398Y　平均距離 P4　345Y
・9～10 歳の部
　3706Y　P62　最長 P4　310Y　平均距離 P4　280Y

●全国小学生ゴルフ大会（JGA 主催・我孫子ゴルフ倶楽部）

　5905Y　P72　平均距離　P4　351Y

●ステップアップツアー　大宮 CC くれない C

・1～2 級・3～5 級の部
　2709Y　P36　平均距離 P4　300Y
・6～9 級の部
　1650Y　P36　平均距離 P4　200Y

その結果、９月に開催したステップアップツアーゴルフ大会では、下記のような実績が出ました。

プレー時間（9 ホール）			
1 組目	3 人	1～2 級	1:55
2 組目	4 人	1～2 級・3～5 級	2:15
3、4 組目	3 人	3～5 級	2:15
5 組目	3 人	6～9 級	2:15
6、7 組目	2 人	6～9 級	2:15
8 組目	3 人	10 級	2:20

なお、４～７組目は、スコアラーを保護者に担当して頂きました。

また、スタート時間の設定も９分間隔で時間通りのスタート完了になりました。

ジュニアゴルフ大会を開催するにあたり、最終的には安全管理が一番必要な部分であると思います。その安全管理をスムーズに行うためにも、この事例を参考にして頂ければ幸いです。

今後も引き続き子供たちが安全に楽しく参加できるジュニア大会を多く増やしていきたいと思っております。

岡田 光史

グリーンパークゴルフセンター　支配人
（社）全日本ゴルフ練習場連盟　ジュニアゴルファー育成委員会　副委員長
（社）全日本ゴルフ練習場連盟　関東支部　理事

BRIDGESTONE
あなたと、つぎの景色へ

BRIDGESTONE RANGE BALL

（ウレタン2ピース 3機種、R&A 公認球 3機種）

ウレタンツーピース　サーリンツーピース

UPS
ゲームボールをイメージさせる飛び性能とソフトな打感を実現。柔軟性・耐熱性に優れた高飛距離ウレタンボール。
R&A公認球

NEW UXFL
ゲームボールのような外観と高いオウンネーム耐久性を実現し、長寿命化とソフトな打感を両立させました。
【2011年12月発売予定】

NEW ULFL
飛び出しの危険性のある高ヘッドスピード域で飛距離・弾道を抑制。高いオウンネーム耐久性を実現した低飛距離低弾道ウレタンボール。
【2011年12月発売予定】

NEH
ブリヂストンのゲーム用ツーピースと同様の飛び性能。
R&A公認球

NER
ブリヂストンのゲーム用ソフトタイプツーピースボールと同等のソフトフィーリング。
R&A公認球

FPR
ツーピースボール構造の水に浮くフロートボール。
ソフトなフィーリングと高い耐久性を実現。

	UPS	UXFL	ULFL	NEH	NER	FPR
飛距離（ヤード）	230	219	202	235	230	207
弾道	高	中高	低	高	中高	高
ディンプル数	392	338	338	432	432	318
フィーリング	非常に柔らかい	柔らかい	非常に柔らかい	レギュラー	柔らかい	非常に柔らかい
割れ耐久指数	800	800	800	100	100	77

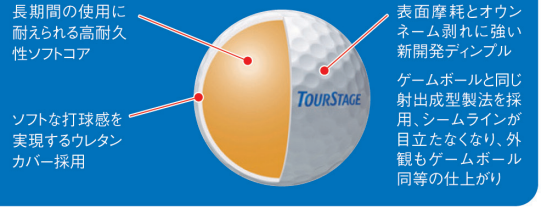
※飛距離は当社計測データに基づいております ※割れ耐久指数は、「NEH」を基準にした当社耐久データに基づいております。※フィーリングは「NEH」を基準にして表示しています。
※原産国:マレーシア／中国 ※複数の原産国で生産している商品についても、当社同一基準にて管理しております。

好評のウレタンツーピースボール「UPS」に続き、新たに「UXFL」「ULFL」が登場！

練習ボールに求められる優れた耐久性とソフトな打球感を併せ持った、全く新しいツーピース練習ボールが誕生しました。ウレタンカバーを採用し、ソフトな打球感を実現したウレタンツーピース練習ボール『UXFL』『ULFL』を是非お試しください。

新ウレタンツーピースUXFL・ULFLの特長

●新ディンプル採用により、オンネーム耐久性が向上。（当社1Pボール対比）
●ウレタンカバー採用により、割れ耐久性・汚れ耐久性が向上。（当社1Pボール対比）
●ゲームボールに近い外観。



ブリヂストンスポーツ株式会社 〒140-0013 東京都品川区南大井6-22-7 大森ベルポートE館　商品のお問い合わせは お客様コールセンター 0120-116613 平日10:00～17:30（土日・祝日および当社定休日は除く）

MERIT ケーディータワーシステム
5つのメリット

1 ポール間隔が拡大され本数を低減
資材・建設コストの大幅削減

2 耐候性鋼材はメンテナンスー切不要
維持コスト低減

3 ポール高さ60m施工可能
安心を約束する高さと強さ

4 高さ60mで3階打席増設可能
経営効率アップ

5 基礎の省スペース施工により
敷地の有効活用

ハードとソフトの融合。トータルケアで未来をカタチに。
ケーディースポーツ株式会社
建設業許可番号都知事許可第72223号　建築士許可番号都知事登録第37356号
〒164-0012 東京都中野区本町6-25-3
TEL.03（3382）4441（代）　FAX.03（3380）7234

ケーディータワーシステム

総合設計施工からリニューアル、さらにメンテナンスまで、
蓄積されたノウハウで〈CHANGE THE RANGE!〉を実現します。
施工実績などの詳細はKD Web Siteをご覧ください。［URL］http://www.kdsports.co.jp

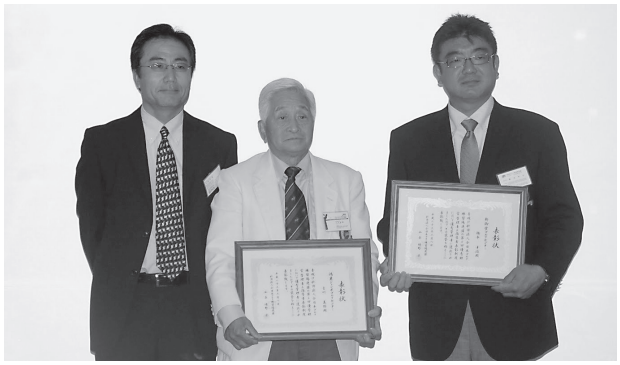
❷第7回優秀経営・管理者&指導者表彰制度

ゴルフ練習場で働く優秀なスタッフを表彰し、そこで働く社員の士気を高めることを目的に実施しております「優秀経営・管理者&指導者表彰制度」も第7回を迎えることとなりました。皆様が考える経営・指導方法の成功事例や取り組み等を是非ご紹介ください。

※論文はホームページから読むことができます。　http://www.jgra.or.jp/activity/award.html

優秀経営・管理者&指導者表彰制度歴代受賞者

	優秀経営管理者	優秀指導者
第6回	吉川義隆（鴻巣ジャンボゴルフセンター）	中西英二（桜宮ゴルフクラブ）
	橋本幸治（新御堂ゴルフセンター）	
第5回		藤山乾太（宮城ゴルフガーデン）
		浦本清彦（ヨコハマゴルフフォーエスクラブ）
		寺本明寛（ニッケゴルフ倶楽部京口センター）
第4回	原　祐二（小戸ゴルフセンター）	川村宏治（札幌スポーツアカデミー）
第3回	石橋国彦（城山ゴルフアリーナゼロイン）	富永貴子（セントラルウエルネスクラブ）
第2回	吉原英敏（グランドゴルフセンター）	神保芳人（宮城ゴルフガーデン）
第1回	北　勝成（菊水ゴルフクラブ）	植北成美（名古屋グリーン倶楽部）



Ⅱ 事業推進委員会（委員長　横山 雅也）

第46回ジャパンゴルフフェア2012

平成24年2月17日（金）から19日（日）東京ビッグサイトで第46回ジャパンゴルフフェアが開催されます。ゴルフ練習場関連コーナーからは20社の会社が出展し、最新の機器・システムを取りそろえ来場者の方々をお待ちしております。また当日はJGRA主催・関連団体との共催によるイベントを開催し、業界関係者や一般来場者が楽しめる企画を実施する予定です。この機会にご来場し、「ゴルフの楽しさ」に触れてみませんか！

Ⅲ 資格認定委員会（委員長　柴山 忠雄）

「JGRA プロフェッショナル」資格認定制度は、「ゴルフ業界で働きたい・ゴルフ専門家になりたい」と考えるゴルファーの一助となるべく制度の改善及び充実化に努めております。現在の取得者合計は61名となりました。これからも支部・他団体との連携を密にし、全国規模での普及活動を推進しております。尚、制度の詳細については、各支部にお問い合わせください。

他団体連携活動報告

日本ゴルフサミット会議（ゴルフ関連 17 団体）

JGRA が構成団体の一員として加盟しております日本ゴルフサミット会議では 2011 年度、右記テーマをもとに活動を推進して参りました。

1. ゴルフ界は環境問題に積極的に取り組む
2. ゴルフ場利用税撤廃運動の継続
3. 国家公務員倫理規程における「ゴルフ」の削除
4. 楽しくゴルフをプレーしていただくためのキャンペーン活動の提唱

2011年活動報告

①グリーン・ティー・チャリティー活動の実施
東日本大震災発生以降、ゴルフ界では、一致団結し支援活動の輪を更に広げていくために、日本ゴルフ界合同・震災復興支援チャリティープログラム「グリーン・ティー・チャリティー～日本のゴルフが、日本のチカラに。～」をスタートさせました。
各団体がそれぞれの立場で被災地の復興に尽力してまいりますので皆様のご支援を宜しくお願い致します。
各団体の支援活動は日本ゴルフサミット会議の HP をご覧ください。 ▶ http://www.golf-summit.jp/

②ゴルフ界は環境問題に積極的に取り組む
世界的に緊急の対応が求められている地球温暖化問題。日本ゴルフサミット会議では参加団体がそれぞれ対策の推進に取り組みました。

③ゴルフ場利用税撤廃運動の継続
（1）11 月　自由民主党税制調査会並びに民主党へ廃止要請書を提出しました。
（2）12 月　総務省地方税課へスポーツゴルフ議員連盟として申し入れをしました。

④国家公務員倫理規程における「ゴルフ」の削除
6 月　自民党、民主党、公明党の 3 党政調会長による倫理規定改正に向けた合意形成のための懇親会を実施しました。

⑤楽しくゴルフをプレーしていただくためのキャンペーン活動の提唱
サイトの改善をするとともに、グリーン・ティー・チャリティーの特設サイトを増設し、各団体の取り組みの紹介やグッズ販売の支援等を実施しました。

⑥ゴルフ新年会の実施
平成 24 年 1 月 13 日（金）ANA インターコンチネンタルホテル東京にて「2012 ゴルフ新年会」を開催しました。JGRA からは石井信成会長をはじめ役員・会員が多数集まり、新年の挨拶と共に懇親を深めました。

ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）

1. 次世代コアゴルファー予備軍となる、「20 代、30 代ゴルファーのゴルフに対する意識調査」を実施致しました。

調査結果としては
①20 代、30 代がゴルフを始めるきっかけは「職場」「友人」「仲間」からの誘いが重要である。
②ゴルフが楽しいと感じるようになったときのスコアは 115 で、楽しいと感じるまでに平均 2.7 年かかっており、他の趣味・スポーツと比べ長い。
③年間 10 ラウンド以上になるとゴルフに対する意欲や関与度に変化が生じ、それ以下の頻度の層よりもゴルファーとしての安定継続化が期待できる。
④安定継続化していく要因の 1 位は「仲間からの誘い」2 位「上達の実感」であり、「興味の高まり」や「金銭的・時間的余裕の増加」を上回る。この点から、「ゴルフ仲間づくりのサポート」「上達を実感させるサポート」に、業界をあげて取り組むことが重要である。
⑤「ゴルフに掛かる費用」、「ゴルフに求められるマナー」は、一旦ゴルフを始めた層にとって必ずしもゴルファーとしての安定継続化を阻害する要因とは言えず、ゴルフをしない層がゴルフに対して抱くイメージとは異なる。
以上が導き出されました。この点を踏まえ、下記セミナーにて報告と共に活動方針を発表します。

2.「ゴルフ市場活性化セミナー」の開催

テーマ：彼と彼女がゴルフに夢中になった理由（わけ）
日　時：平成 24 年 2 月 17 日（金）　13:30 ～ 15:20
会　場：東京ビッグサイト 会議棟内 6F（607・608 会議室）東京都江東区有明 3-21-1

私の経営方針

株式会社サワライズ　小戸ゴルフセンター

支配人　原　裕二

■株式会社サワライズ　小戸ゴルフセンター
住所:福岡県福岡市西区小戸2丁目1-25　TEL.092-882-5050

私どもの小戸ゴルフセンター

私どもの会社は、昭和37年早良炭鉱が閉山になった跡地に設立された会社で、不動産事業・線材製造加工事業・総合病院事業・自動車教習所事業・ゴルフセンター事業を経営している会社です。

小戸ゴルフセンターは福岡市西区の郊外にある施設で開設は平成元年5月5日です。施設の規模は総敷地面積二万平方メートルでクラブハウスの延床面積千五百平方メートルです。1階30打席・2階30打席の合計60打席で、打席前から90ヤード付近迄は天然芝で、その先180ヤード迄を人工芝で構成し、ターゲットグリーンを15・25ヤードに天然芝を利用して設置、35ヤード・50ヤード・70ヤード・100ヤード・130ヤードを人工芝でグリーンを設置、150ヤード・180ヤードは表示板を設置し、正面ネット上段に250ヤードを表示したコースです。打席機械は、自動ティアップ機を使用し、営業時間は7：00から22：00迄で年中無休（12月31日・1月1日は休業）営業内容は入場料金・貸しボール料金で営業しており、2階ではブリヂストンゴルフアカデミースクールを開講しております。

私は同社の自動車教習所に30年間勤務し、社内の人事異動で当ゴルフセンターの運営を任され5年目になります。まだまだ経験不足ですが、私なりの運営方針をつくっております。

＊人々の「暮らしの活力」を育んでいく。
＊誰もが気持よく集う。
＊満ち足りた環境を整える。
＊毎日をはつらつと軽やかに楽しむ。
＊地域や人々のライフシーンに歓びという彩りをお届けする。

の事柄を運営方針とし、お客様のゴルフをスキルアップして頂くために、設備などハード面では、中長期計画をたて施設の改善及び点検整備を実施し「安全・安心」な施設づくりをしています。ソフト面では、ゴルフスクールを開講しております。ゴルフスクールはスキルアップの早道であるばかりでなく、良きゴルフ仲間とも出会い、ゴルフのモチベーションを高めて頂けるようなゴルフスクールを目指しています。

そのひとつとして、当ゴルフセンターアドバイザー契約の宮本勝昌プロ来場イベントを毎年開催、2011年は8月に開催しました。イベント内容はワンポイントレッスン・ワンオンチャレンジ・トークショー・サイン会＆写真撮影会など3時間程のイベントを実施しました。宮本勝昌プロは来場者にゴルフの歓び・楽しさを伝え魅了させてくれ、今年も来場者に最高のプレゼントをして頂きました。

これからも当ゴルフセンターは、老若男女幅広い年代の方が長時間楽しめる「生涯スポーツ」としての施設構築とイベント情報やサービス提供ができ、お互いの貴重な時間を楽しく共有して頂くよう、お客様の為により良い仕組みに取り組みながら「多くのゴルファーが集える快適空間」を目指し、小戸ゴルフセンターはリラクゼーションを通じても地域や人々のライフシーンに歓びという彩りをお届けしたいと思っております。

平成23年度 支部活動報告

北海道支部

支部長	太田　博視	事務局長	根田　進
会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	26 場	賛助会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	0 社
研修生数（平成 24 年 1 月 1 日）	8 名		
ホームページアドレス	http://www.hgra.jp/index.html	メールアドレス	info@sammygolf.net
平成 23 年活動報告 （平成 23 年 7 月～平成 23 年 12 月）	①指導者養成研修会を「JGRA 北海道研修会」として発足させ、研修会の新規募集を実施し、入会テスト、及び月例研修会を開催した。 ②「ジュニアゴルファー育成プログラム」の推進にあたり、検定員の資格認定及び施設認定を実施した。 資格認定：13 名　認定施設：9 場 ③高齢者対策としてバス送迎ゴルフ会の奨励と協力対象ゴルフ場を開拓し、相互協力を催促した。 ④ホームページを現在の会則と組織に適合させ、充実させた。		
平成 24 年活動計画 （平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月）	①「JGRA 北海道支部研修会」の周知の強化をし、研修生の応募を促進する。研修生の増強は、研修会の目的である「ゴルファーの身近に良きアドバイザー」の育成であり、ゴルファーの増加による練習場の集客に繋がる事業と期待される。 ②ジュニアゴルファー検定会を北海道支部と各練習場の主催で開催する。 ③加盟練習場と協力対象ゴルフ場の相互利用を促進することにより練習場の集客と連盟の収益に寄与する。		

東北支部

支部長	柴山　忠雄	事務局長	猪股　美香
会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	25 場	賛助会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	0 社
研修生数（平成 24 年 1 月 1 日）	36 名		
ホームページアドレス	制作中	メールアドレス	range@miyagigolf.co.jp
平成 23 年活動報告 （平成 23 年 7 月～平成 23 年 12 月）	この度の東日本大震災に際し、各支部及び関係各位よりたくさんの義援金、援助物資、励ましのお言葉を頂戴致しまして、誠に有難うございました。今後も皆様のご協力を頂き、復興を目指します。 ①11 月東北支部主催「復興チャリティゴルフ」を開催。連盟本部を始め、石巻市、東松島市、商工会議所、地元新聞社が後援、ゴルフ用品協会の協力を得て、基金を募り、石巻市及び東松島市に寄付。 ②9 月、日本ゴルフ用品協会主催「東日本大震災復興支援チャリティ第 45 回ゴルフ祭」を開催。 ③東北支部加盟練習場の震災被害を再調査し、被害に応じて見舞金を分配。 ④「クラブ診断会」、「ボール講習会」を開催し、研修会の充実を図った。		
平成 24 年活動計画 （平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月）	①加盟練習場と連携を深め、ゴルフを通じて復興支援の手助けをする。 ②競技会、ゴルフイベント等、東北のゴルフ業界を盛り上げる活動に積極的に参加、後援する。 ③「ルール講習会」等、年 2 回の講習会を開催予定。実技だけでなく、座学でも研修会の充実を図り、研修生を増員させる。震災の影響により、今年度研修会参加を見合わせた研修生に対し、参加の呼びかけをする。		

関東支部

支部長	石井　信成	事務局長	近藤　泰隆
会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	239 場	賛助会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	79 社
研修生数（平成 24 年 1 月 1 日）	474 名		
ホームページアドレス	http://www.jgra-k.com/	メールアドレス	info@jgra-k.com
平成 23 年活動報告 （平成 23 年 7 月～平成 23 年 12 月）	①研修会事業：月例競技会を開催各クラス延べ 16 回開催。また 12/2 には第 3 回学科講習会を開催。 ②スポンサーメンバー強化事業：各月新規加盟会社によるプレゼン会を実施。 ③ジュニア育成事業：ジュニアゴルファー登録事業及びジュニアゴルファー検定事業を強化（夏季に続き冬季も支部主催による検定会を開催）。 ④広報事業：11月会報誌「JGRAKANTO　GOLFENEWS11 月号」発行。 ⑤事業運営委員会事業：毎月理事会開催、11月代議員会開催、12月16団体等をお呼びした忘年懇親会開催。		
平成 24 年活動計画 （平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月）	①研修会事業：学科講習会開催 2 回、実技講習会 2 回、月例競技会開催：各クラス延べ 12 回開催。 ②スポンサーメンバー強化事業：1/27 プレゼン会開催。 ③組織強化事業：2/3 千葉県地区で練習場代表者を含む「スクランブル大会」を開催（意見交換会）。 ④ジュニア育成事業：ジュニアゴルファー登録事業・ジュニアゴルファー検定事業（冬夏季検定会開催） ⑤広報事業：JGRAKANTO　GOLFNEWS 発行（3 月下旬及び 11 月上旬）。 ⑥事業運営委員会事業：1/27 関東支部新年会、2月ゴルフフェアー支援、毎月理事会開催、6月総会会開催。		

関西支部

支部長	北野　友之	事務局長	高木　晧次
会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	96 場	賛助会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	16 社
研修生数（平成 24 年 1 月 1 日）	152 名		
ホームページアドレス	http://www.kgpu.com/index.html	メールアドレス	kgpu@gaea.ocn.ne.jp
平成 23 年活動報告 （平成 23 年 7 月～平成 23 年 12 月）	①情報の発信：毎月月初に情報誌の発送、7 月 10 日連盟報 49 号の発行 ②7 月 22 日第 20 回 KGPU トーナメントの開催 ③9 月 13 日第 6 回ゴルフ 4 団体懇親ゴルフ会の開催 ④10 月 25 日～ 26 日第 3 回 KGPU アマチュアゴルフ選手権の開催 ⑤11 月 1 日第 21 回会員懇親ゴルフ会の開催 ⑥11 月中旬平成 24 年関西ゴルフ練習場連盟の連盟カンレダーを配布 ⑦年 9 回の実技研修会の実施		
平成 24 年活動計画 （平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月）	①3 月から毎月 1 回の研修会の開催 ②年 2 回の連盟報の発行　（1 月 10 日 50 号報発行済み） ③年 4 回の幹部会及び理事会の開催 ④5 月 22 日（火）年次総会の開催 ⑤その他競技会・実技研修会は例年通り実施 等、ほぼ平成 23 年度通りに実施予定（新年度の計画は今後策定予定）		

中四国支部

支部長	森　茂幸	事務局長	森　茂幸
会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	6 場	賛助会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	0 社
研修生数（平成 24 年 1 月 1 日）	31 名		
ホームページアドレス	制作中	メールアドレス	seishun@arrow.ocn.ne.jp
平成 23 年活動報告 （平成 23 年 7 月～平成 23 年 12 月）	①第 1・2 回資格認定プロテスト地区予選会を松山シーサイドカントリークラブで、第 3・4 回を戸山カンツリークラブで、第 5・6 回を鷲羽ゴルフ倶楽部にて開催。今年は残念ながら合格者を出すことはできなかったが、以前よりも成績が向上している。早く多くのプロが誕生することを期待している。又、会員の退会が続き、新規の会員募集よりも賛助会員の開拓に力を入れるべき時期と考えられる。		
平成 24 年活動計画 （平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月）	①中国地方と懇談をし、復帰に向けた話し合いを積極的に行う。 ②新たな会員の開拓勧誘。 ③賛助会員の募集。 ④資格認定プロテストを 5 月から実施。		

九州支部

支部長	古賀　正隆	事務局長	稲田　寿夫
会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	31 場	賛助会員数（平成 24 年 1 月 1 日）	0 社
研修生数（平成 24 年 1 月 1 日）	27 名		
ホームページアドレス	http://www.kgra.net/index	メールアドレス	kgra@lep.bbiq.jp
平成 23 年活動報告 （平成 23 年 7 月～平成 23 年 12 月）	①研修会活動の充実　　研修会を 4 回（7、8、10、12 月）実施 ②景況調査を実施 2 回（1 四半期、2 四半期）、今後も四半期毎に実施予定。 ③地域ゴルフ協会、ゴルフ関連団体との連携強化。		
平成 24 年活動計画 （平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月）	①経営セミナーの開催　2 月 8 日開催予定。 テーマは「これからのゴルフ練習場とゴルフスクール成長を求めて」。 ②組織の拡大を図り基盤の強化をする。 ③研修会活動の充実　チャリティゴルフ会の実施（3 月予定）。2 回の研修会を実施予定。 ④地域ゴルフ協会、ゴルフ関連団体との連携。 ⑤ゴルファーの育成。		

複眼で未来社会をみつめ、行動を起こすことが練習場経営者に必要な時代の到来

ゴルフ市場「失われた20年」と本格化し始めた地殻変動の検証①

悪夢のような出来事が頻発した2011年が幕を閉じ、希望を託すべき2012年が始まった。ゴルフ市場は震災に加え、構造的地殻変動の影響も強まってきた。練習場業界は如何に生き残りをかけた新たな対応に取り組むべきか‥‥、今それが問われている。

1．ゴルフ市場の失われた20年の検証

バブル経済崩壊後、政治・経済における不適切な対応が、国際社会での地盤沈下を促進した時期に、「失われた日本の10年」のフレーズがメディアの常套句となっていた。そして現在、「失われた日本の20年」が登場しているが、ゴルフ市場も同様な状況が懸念される。そこで1992年（バブルの頂点期）の各主要指標を100とした場合の、2000年・2009年における該当数値を次表にまとめ、以下分析してみる。

	1992年	2000年	2009年
①実質民間消費支出	100.00	108.27	116.69
②勤労者可処分所得	100.00	99.80	90.37
③余暇関連総市場規模	100.00	110.71	90.50
④ゴルフ場市場規模	100.00	76.54	50.99
⑤ゴルフ用品市場規模	100.00	76.82	58.18
⑥ゴルフ練習場市場規模	100.00	64.94	51.30

＊各数値出典：①．②．総務省統計局、その他はレジャー白書

この表から、ゴルフ市場動向は経済や余暇関連市場と一致せず、また急激に悪化していることがわかる。勿論こうした簡単な分析で結論を下すことはできないが、少なくとも長期的なゴルフ市場の縮小は、他動的な環境要因ではなく、供給側の不適切な対応と、現在のゴルフ形態に魅力を感じない一般生活者の志向ギャップから生れており、「失われた20年」の影響が最も顕著に現れているのがゴルフ市場であると言える。

近年ゴルフ市場関係者は、バブル期以前とは比較にならない努力と、真剣な取り組みを展開している。それでも成果が上がらない原因はどこにあるのか‥‥。

2．何故ゴルフ市場の地盤沈下が終息しないのか

供給側のけん命な努力にもかかわらず期待した成果が上がらないのは、当然その手法が機能していないからであり、原因は次の三点に集約される。

①地殻変動によるゴルフのポジションと目的の変化

ゴルフ市場高成長を演出してきた、経済連動型のシステムが崩壊し、「男性・アダルト・ビジネス・ステイタス型ゴルフ」が受け入れられなくなった

②社会環境変化による生活者の支出配分の変化

可処分所得が減少する中で超高齢化社会が急激に進み、医療・福祉関連への支出が増大するに伴い、ゴルフ関連支出が減少した

③供給側の意識と仕組み変革の遅れ

ゴルフ市場を取り巻く環境変化を十分理解できず、既存の対応システムの巧緻化に傾注しているため、需要側と供給側の意識の乖離が拡大している

こうした三つの原因に複合的且つ最適な対応をしない限り、ゴルフ市場の活性化は不可能である。世界的規模で経済や文化のグローバル化が急進している現在、日本人の余暇やスポーツに対する志向も当然多様化しているのである。そのため過去の単眼的視点により構築した仕組みからの脱却が、唯一最良の解決策となる。

3．現状打開に必要となる視点と対応

ゴルフ市場の構造的な問題点と中長期的市場動向は、我々がこれまでに発表した、「JGAゴルフ21」と経済産業省の「ゴルフ市場活性化行動計画検討報告書」で明らかにされ、対応の方向性も示されているはずである。したがって現在の閉塞状況の打開に必要となる課題は、関係者が複眼的な視点と思考回路を持ち、戦略的な取り組みによる新たなビジネスモデルの創造と展開に取り組むことである。その前提条件として、既存の組織や仕組みの創造的な破壊と変革が必要となり、それを可能とするのが若い世代の勇気ある行動である。

ゴルフ練習場経営の先駆者の皆さんは、欧米先進国と比較してゴルフ場立地環境が劣悪な日本を、世界第二位のゴルフ大国に押し上げるための大きな役割を担ってきた。そして現在、その第二世代に業界存亡のキャスティングボートが委ねられているのである。

JGRAも昨年大幅な組織の再編が実現し、若いパワーが導入された。しかし単に年齢が若返るだけでは問題は解決しない。若い人達が、従来の仕組みを変革し、次世代の生活者がゴルフに魅力を感じるような新しいシステムを創り上げ、私利私欲を捨て実現に取り組むことが、重要な課題となるのである。

次号より所謂「2015年問題」についての疑問や、消費税導入の影響等を踏まえ、JGRAが導入すべき戦略的ビジネスモデルについて具体的に説明する。

JGRA NEWS　Vol.32　特別寄稿
JSMI 日本スポーツマーケット研究所　所長　廣瀬 恒夫

■プロフィール
廣瀬 恒夫
・昭和18年　愛知県生まれ
・(株)スポーツ環境システム社長、(株)ワイズプラネット会長、JGAジュニア育成委員会顧問　経済産業省諮問委員　PGA学術委員　JGGA講師等を歴任
・現在（社）全日本ゴルフ練習場連盟、（社）日本ゴルフ場事業協会 各理事

今後のJGRAとの関わりについて

ゴルフ関連団体の紹介

財団法人 日本ゴルフ協会

財団法人 日本ゴルフ協会
会長　安西 孝之

全日本ゴルフ練習場連盟の会報「JGRA NEWS 32号」の発行にあたり、日本ゴルフ協会を代表して御挨拶申し上げます。

当協会は、1924（大正13）年に神戸、根岸、東京、鳴尾、舞子、程ヶ谷、甲南の7倶楽部により設立され、本年創立88年を迎えます。当協会は、我が国におけるアマチュアゴルフ界を統括し、代表するとともに、我が国ゴルフ競技規則制定等の最高機関として、ゴルフの健全な発展と普及を図り、国民体育の向上、社会・文化の発展並びに国際親善に寄与することを目的に諸事業に取り組んでおります。

1900年に神戸の六甲山上でアーサー・ヘスケス・グルームによって開かれた日本ゴルフの歴史は、100余年を経て、国民体育大会の競技となるなど国民スポーツとして広く親しまれるようになりました。性別、年齢に関わりなく誰もが楽しめるスポーツとして発展してまいりました我が国のゴルフですが、その発展には、ゴルフ練習場の多大な寄与がありました。

他のプレーヤーに迷惑をかけないようにすることが重んぜられるゴルフでは、ある程度の技量を身につけなければコースに出られません。自らの技量を高めるために研鑽を積む場としても、練習場はゴルファーにとってなくてはならない施設であります。

今後も少子高齢化が進んでいく日本社会にあって、年齢や性別に関係なく楽しめるゴルフは、国民の健康増進に寄与することが期待されます。自らの健康維持のためにもゴルフ練習場を利用するゴルファーが益々増えていくことでしょう。一方で、男女プロゴルフ界で10代、20代の選手が活躍する姿を見て、ゴルフを始めたいと考えるジュニアも増えています。当協会では、子供たちがゴルフに最初に出会う場としてゴルフ練習場が果たす役割は非常に大きなものであると認識しており、貴連盟会員の皆様方のジュニア育成事業への更なる取組みに期待しているところであります。今後も日本ゴルフ界が発展するためには、ゴルファーを増やしていくことが必要不可欠であり、当協会としても貴連盟と協同してジュニア育成活動に協力していく所存です。

昨年発生した東日本大震災により、東北、関東地区のゴルフ練習場も甚大な被害を受けられました。日本ゴルフ界では、20団体が一致団結して「震災復興支援グリーン・ティー・チャリティー」に取り組んでおります。貴連盟会員の皆様方には、引き続き御協力賜りたくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴連盟の益々の御発展を祈念いたします。

JGRA SCHEDULE

平成23年度JGRA年間行事 予定表(平成23年4月～平成24年3月)

年・月	会 議	年・月	事 業
平成23年4月		平成23年4月	19日（火）第51回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会 （栃木県：那須野ヶ原CC）
5月	10日（火）ジュニアゴルファー育成委員会（東京都：JGRA会議室）	5月	
6月	6日（月）広報委員会（東京都：JGRA会議室） 8日（水）幹部会（東京都：京王プラザホテル） 8日（水）第19期通常総会（東京都：京王プラザホテル） 9日（木）懇親ゴルフ会（東京都：東京よみうりカントリークラブ） 14日（火）ジュニアゴルファー育成委員会（東京都：JGRA会議室） 27日（月）広報委員会（東京都：JGRA会議室）	6月	8日（水）第6回優秀経営・管理者表彰制度 発表・表彰 （東京都：京王プラザホテル）
7月	8日（金）広報委員会（東京都：JGRA会議室）	7月	7日（木）第16回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」（東京都：ハイランドセンター） 会報発行
8月	22日（月）広報委員会（東京都：JGRA会議室） 22日（月）ジュニアゴルファー育成委員会（東京都：JGRA会議室） 22日（月）事業推進委員会（東京都：JGRA会議室）	8月	3日（水）第17回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」
9月	20日（火）広報委員会（東京都：JGRA会議室） 20日（火）ジュニアゴルファー育成委員会（東京都：JGRA会議室）	9月	
10月	14日（金）事業推進委員会（東京都：JGRA会議室） 18日（火）幹部会・理事会（東京都：神宮前穏田区民会館）	10月	11日（火）第18回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」（東京都：ハイランドセンター） 14日（金）第52回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会 （兵庫県：小野グランドCC） 23日（日）第22回ジュニアゴルファー検定会 ブリヂストンオープンゴルフトーナメント（千葉県：袖ヶ浦CC） 30日（日）第19回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」（兵庫県：尼崎テクノランド）
11月	24日（木）広報委員会（東京都：JGRA会議室） 24日（木）ジュニアゴルファー育成委員会（東京都：JGRA会議室）	11月	29日（火）ジュニアゴルファーサポートセミナー （東京都：国立オリンピック記念青少年センター）
12月	5日（月）広報委員会（東京都：JGRA会議室） 5日（月）事業推進委員会（東京都：JGRA会議室） 15日（木）ジュニアゴルファー育成委員会（東京都：JGRA会議室）	12月	11日（日）第23回ジュニアゴルファー検定会 Hitachi 3tours Championship（千葉県：キングフィールズGC）
平成24年1月	13日（金）ゴルフ新年会 （東京都：ANAインターコンチネンタルホテル東京）	平成24年1月	会報発行予定
2月	広報委員会 ジュニアゴルファー育成委員会 事業推進委員会	2月	17日～19日　第46回ジャパンゴルフフェア2012(東京都:東京ビッグサイト) 17日（金）2012 JGRAゴルフ練習場ビジネスセミナー（東京都:東京ビッグサイト） 18日（土）第20回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」（東京都：東京ビッグサイト）
3月	13日（火）理事会（東京都：神宮前区民会館）	3月	

年・月	会議・後援名義・ポスター掲示・人派遣
平成23年4月	第45回全日本パブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用・ポスター掲示協力》
	第11回全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用・ポスター掲示協力》
	第17回全日本シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用》
	第17回全日本女子シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用》
	第8回全日本ミッドシニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用》
	第5回全日本パブリックミッドアマチュアゴルフ選手権競技《男子部門・女子部門》
	2日(土)　ガン撲滅チャリティ2011JGGAゴルフ大試打会（大阪府：江坂ゴルフセンター）《名義使用・ポスター掲示協力》
	4日(月)　ゴルフ20団体合同記者会見（東京都：ヴェルサール半蔵門）
	13日(水)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
	23日(土)　ガン撲滅チャリティ2011JGGAゴルフ大試打会（愛知県：大江グランドゴルフ）《名義使用・ポスター掲示協力》
	26日(火)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
5月	5日(木)～8日(日)　ワールドレディスチャンピオンシップサロンパスカップ（茨城県：茨城ゴルフ倶楽部）《ポスター掲示協力》
	12日(木)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
	17日(火)　JGC理事会・総会（東京都：世界貿易センタービル）
	18日(水)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
6月	7日(火)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
	15日(金)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
7月	1日(金)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
	17日(金)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
	21日(木)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
	29日(金)～31日(日)　サン・クロレラ クラシック《名義使用・ポスター掲示協力》
8月	10日(水)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
9月	7日(水)　JGGAゴルフフェア実行委員会（東京都：大広）
	9日(金)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
	13日(火)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
	23日(金)～25日(日)　第39回ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント《名義使用・ポスター掲示協力》
	30日(金)　JGC臨時総会
10月	13日(木)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
	19日(水)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
	23日(日)～25日(火)　第16回日本障害者オープンゴルフ選手権（栃木県：東の宮カントリークラブ）
	31日(月)　ゴルフ市場活性化委員会（兵庫県：北野クラブ）
11月	10日(木)　JGC執行委員会（東京都：世界貿易センタービルディング）
	15日(火)　JGGAゴルフフェア実行委員会（東京都：大広）
	22日(火)　グリーンティーチャリティーワーキンググループ会議（東京都:JGA会議室）
	24日(木)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
	25日(金)　ゴルフ市場活性化委員会（東京都：ゴルフダイジェスト社）
12月	7日(水)　JGGAゴルフフェア実行委員会（東京都：大広）
	16日(金)　ゴルフ市場活性化委員会（茨城県：茨城ゴルフ倶楽部会議室）
	21日(水)　日本ゴルフサミット会議（東京都:JGA会議室）
平成24年1月	13日(金)　日本ゴルフサミット会議（東京都:ANAインターコンチネンタルホテル東京）
	18日(水)　JGGAゴルフフェア実行委員会（東京都：大広）
2月	16日(木)　JGGAゴルフフェア実行委員会
	ゴルフ市場活性化委員会
	日本ゴルフサミット会議
3月	ゴルフ市場活性化委員会
	日本ゴルフサミット会議

japan Golf Range Association

JGRA「オリジナルグッズ」販売のご案内

日頃より連盟の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。この度、JGRA会員の方のみご購入できます**「JGRAオリジナルグッズ」**をご紹介いたします。**ゴルフ練習場における安全対策やルール・マナーの呼びかけにぜひご利用ください!**

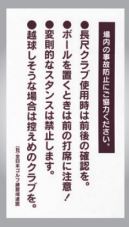
JGRAオリジナルグッズ購入申込書

注文日 平成　年　月　日　出荷希望日 平成　年　月　日

①手形注意パネル

練習場の入り口・打席周りなどに設置してください。
付属でボルトナットがついていますので簡単に取り外しができます。

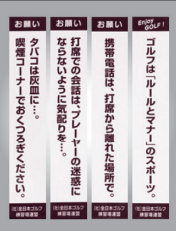
サイズ／縦250×横165(mm)　注文数　個
単　価／525円(税込)　金　額　円
(単価×注文数)



②事故防止ステッカー

場内における事故防止を促すステッカーです。1枚に4種類の注意文が書かれており、非常に便利な商品となっております。

サイズ／縦450×横250(mm)　注文数　個
単　価／126円(税込)　金　額　円
(単価×注文数)



③【お願い】マナーステッカー　4種1セット

場内におけるマナー向上を促すステッカーです。
状況に応じて場内に使用することができます。

サイズ／縦340×横60(mm)　注文数　セット
単　価／376円(税込)　金　額　円
※1セット(4種)からの販売です。
(単価×注文数)

④【ご注意】マナーステッカー　2種1セット

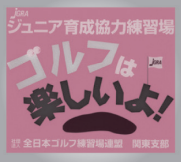
「長尺クラブ」「打球」についての注意を促すステッカーです。打席周辺でご使用ください。

サイズ／縦285×横46(mm)　注文数　セット
単　価／126円(税込)　金　額　円
※1セット(2種)からの販売です。
(単価×注文数)

⑤マナーポスター

場内におけるマナー向上を促すポスターです。
練習場の入り口・打席周りなどでご使用ください。

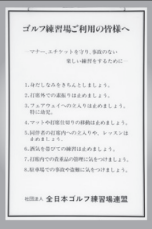
サイズ／縦418×横594(mm)　注文数　個
単　価／210円(税込)　金　額　円
(単価×注文数)



⑥ジュニア育成協力練習場看板

ジュニア育成協力練習場の看板です。
登録済み練習場が対象となります。

サイズ／縦285×横325(mm)　注文数　個
単　価／8,000円(税込)　金　額　円
(単価×注文数)



⑦マナー看板

丈夫で長持ち。
何度も買い替える必要のないアクリル製のマナー看板です。

サイズ／縦545×横815(mm)　注文数　個
単　価／16,800円(税込)　金　額　円
(単価×注文数)

⑧分煙ポスター　2種1セット

分煙を促すポスターです。
デザインが異なる2種類のポスターを用意しております。

サイズ／縦420×横296(mm)　注文数　セット
単　価／525円(税込)　金　額　円
※1セット(2種)からの販売です。
(単価×注文数)

合計金額　円

切り取り線

練習場名	
担当者	
住所	〒
電話番号	(　　)　—
Eメール	@

■お申込方法
申込書に必要事項をご記入の上、**FAXにてお送りください。**

■お支払い方法
指定郵便振替口座にお振り込みください。
入金が確認でき次第、商品を発送させていただきます。
※振替手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

■商品の発送方法
発送は宅配便で送料は着払いとさせていただきます。

郵便振替口座番号:00190-7-538154
口座名(加入者名):社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

■お問い合わせ先
(社)全日本ゴルフ練習場連盟　事務局　田坂陽介
電話番号／03-3486-0753　Eメール／jgra@gol.com

FAX 03-3486-0756

広告出稿会社　お問い合わせ先リスト

会社名	担当部署	住所	TEL	URL
SRI スポーツ株式会社	お客様専用フリーダイヤル	〒651-0072　兵庫県神戸市中央区脇浜町 3-6-9	0120-653-045	http://golf.dunlop.co.jp/
第一ゴルフ工事株式会社	営業部	〒158-0081　東京都世田谷区深沢 7-18-23	03-3702-3136	http://www.d-g-k.com/
喜和産業株式会社	営業部	〒105-0012　東京都港区芝大門 2-7-6　大衛ビル	03-3432-1636	http://www.kiwasangyo.co.jp/
ブリヂストンスポーツ株式会社	[2012 年 2 月 12 日まで] お客様サポート	〒140-0013　東京都品川区南大井 6-22-7　大森ベルポート E 館	0120-116-613	http://www.bs-golf.com/
	[2012 年 2 月 13 日から] お客様コールセンター	〒105-6127　東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル		
ケーディースポーツ株式会社	営業部	〒164-0012　東京都中野区本町 6-25-3	03-3382-4441	http://www.kdsports.co.jp/
東栄株式会社	プログリーン事業部	〒103-0023　東京都中央区日本橋本町 1-2-6　共同ビル本町	03-5205-3272	http://www.progreenjp.com/
株式会社オニット	東京支店	〒157-0096　東京都世田谷区玉川台 1 丁目 1 番地 3-201 号	03-5797-5086	http://www.onit.co.jp/
株式会社テラモト	スモーキングサイト事業部	〒272-0142　千葉県市川市次真間 1-8-23	047-358-1201	http://www.teramoto.co.jp/

社団法人全日本ゴルフ練習場連盟　本支部事務局住所録

	所在地	会長名	事務局	TEL	ホームページ メールアドレス
本部事務局	〒150-0001　東京都渋谷区神宮前 6-2-6 原宿あかねビル 205 号	石井 信成	田坂 陽介	03-3486-0753	http://www.jgra.or.jp/ jgra@gol.com
支　部　名	所在地	会長名	事務局	TEL	ホームページ メールアドレス
北海道支部	〒003-0027　北海道札幌市白石区本通り 1 丁目北 3-34 インドアゴルフサミー内	太田 博視	根田 進（局長）	011-868-6166	http://www.hgra.jp/ info@sammygolf.net
東北支部	〒989-3206　宮城県仙台市青葉区吉成台 2-24-25 宮城ゴルフガーデン内	柴山 忠雄	猪股 美香（局長）	022-278-2035	 range@miyagigolf.co.jp
関東支部	〒150-0001　東京都渋谷区神宮前 6-2-6 原宿あかねビル 205 号	石井 信成	近藤 泰隆（局長）	03-3406-4305	http://www.jgra-k.com/ info@jgra-k.com
関西支部	〒530-0047　大阪府大阪市北区西天満 3-5-1 和田伊ビル 202 号	北野 友之	高木 晧次（局長）	06-6364-3901	http://www.kgpu.com/ kgpu@gaea.ocn.ne.jp
中四国支部	〒760-0002　香川県高松市茜町 27 番 29 号高松青春ゴルフセンター内	森 茂幸	森 茂幸（局長）	087-861-0734	 seishun@arrow.ocn.ne.jp
九州支部	〒812-0011　福岡県福岡市博多区博多駅前 3-7-3 皐月M博多 306 号	古賀 正隆	稲田 寿夫（局長）	092-414-0606	http://www.kgra.net/index.htm kgra@lep.bbiq.jp

編集後記

3月の東日本大震災により、私たちゴルフ業界を取り巻く環境は今まで以上に厳しい状況となりました。

そのような中、私たちゴルフ練習場連盟の役割はゴルフを「始めよう」「楽しもう」「続けよう」をスローガンに新たなゴルファーの誕生に寄与していくことだと考えております。特集でも触れましたが、ゴルファーの底辺拡大の活動として JGA とジュニアゴルファー育成分野にて連携をとることとなりました。これによりジュニアがより身近にゴルフに触れることができ、鍛錬できる場を少しでも広げていければと考えております。今後日本社会では「少子高齢化」「2015 年問題」等の検討するべき問題を抱えておりますが、団体の垣根を越えてこの難題に取り組み、ゴルフ業界の活性化に尽力してまいりたいと思います。

詠み人知らず

ONIT Driving Range DESIGNING
ゴルファーによろこばれる仕事。

ロッテ葛西ゴルフ

１日４００，０００球を打席に届ける機能

アルミニウム アッセンブリ コンベア システム

AACS（ALUMINUM ASSEMBLY CONVEYOR SYSTEM）

60TH Driving Range DESIGNING ONIT CO.,LTD

ゴルフボール配球設備
縦型コンベア
AACS-T3/T4/T6

バケット3個タイプ

バケット6個タイプ

株式会社 オニット
ONIT CO.,LTD
ONLINE NETWORK INFORMATION TECHNOLOGY

本　　社　〒488-0033 愛知県尾張旭市東本地ヶ原町4丁目119番
TEL 0561（54）9971　FAX 0561（54）6588
東京支店　〒158-0096 東京都世田谷区玉川台1丁目1番地3-201号
TEL 03（5797）5086　FAX 03（3707）8464

取扱い品目

- ゴルフ練習場の企画・設計・運営受託・施設維持保守管理
- ゴルフボール洗浄機、ボール貸出機の製造販売
- ゴルフ練習場およびゴルフコースのオリジナル設備機器の製造販売
- 業務用ゴルフ関連機器の企画開発・製造販売
- ゴルフ練習場の経営・運営管理システムの開発販売（ZENTES System）
- ゴルフ練習場カードシステムの開発・販売（G-Pass System）
  プリペイドカード、リライト式カード、IC カード

http://www.onit.co.jp

SMOKING SITE

ゴルフ練習場様向け喫煙ブースのご案内

喫煙者と非喫煙者が
ともに気持ちよく共存できる快適分煙空間、
それが「スモーキングサイト」です。

お客様のご予算・設置場所に合わせ、最適なご提案をします。

SMOKING SITE DOME（屋外用）

折りたたみ可能なドーム型喫煙ブース。
簡単に設置・移動が可能です。

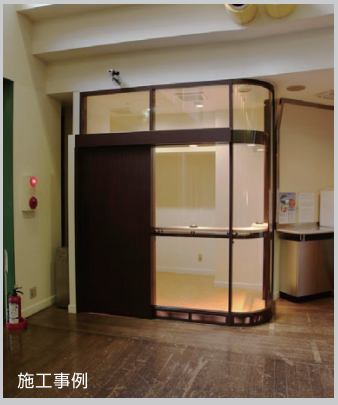
施工事例

ゴルフ場における分煙イメージ

SMOKING SITE Flexroom（屋内用）

デザイン・サイズは設置場所にあわせて製作可能。
適切な換気風量の排気工事まで
弊社が責任を持って行いますので、
扉を開けた際の煙や匂いの漏れは一切ありません。

打席における喫煙ルーム


施工事例

施工事例

SMOKING SITE
http://www.smokingsite.jp/

株式会社テラモト SMOKING SITE事業部
TEL:047(358)1151　FAX:047(358)7658
メール:info@smokingsite.jp

JGRA NEWS
■発行日:平成24年2月4日　■発行人:石井　信成　■編集・発行所:社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟／東京都渋谷区神宮6-2-6　原宿あかねビル2階／電話:03-3486-0753(代表)
FAX：03-3486-0756　【ホームページ】http://www.jgra.or.jp　■印刷・製本：小柳印刷株式会社　■表紙写真提供：有田ゴルフガーデン